

# MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

KATOKI HAJIME  
MECHANICAL  
ARCHIVES

機動戦士ガンダム UC  
カトキハジメ メカニカルアーカイブス

Kadokawa Comics A



機動戦士ガンダムUC カトキハジメメカニカルアーカイブス



9784047153608

ISBN978-4-04-715360-8

C0979 ¥980E



1920979009806

定価・本体980円(税別)

発行・角川書店

# SUIT DAM CORN

## HAJIME NICAL ES

アーカイブス

Kashimura Co., Ltd. ©



機動戦士ガンダムUC カトキハジメメカニカルアーカイブス

KASHIMURA  
角川書店



ISBN978-4-04-715360-8

C0979 ¥980E

定価・本体980円(税別)

発行・角川書店

### OTHER BOOKS KATOKI HAJIME

角川書店のカトキハジメの書籍紹介



**GUNDAM FIX  
POPULAR EDITION**  
ガンダム フィックス  
ポピュラー エディション

人気長編『ガンダム』シリーズの宇宙に  
展開される『ガンダム』シリーズの  
『ガンダム』シリーズの作品集。

84ページ 36ページ  
1,980円(税込)  
ISBN 978-4-04-663424-5



**DESIGNS & PRODUCTS**  
カトキハジメ  
デザイン アンド プロダクト

ガンダム 宇宙に広がる 宇宙の  
ガンダム 宇宙に広がる 宇宙の  
デザイン アンド プロダクト

84ページ 127ページ  
2,320円(税込)  
ISBN 978-4-04-663424-5



**DESIGNS & PRODUCTS**  
カトキハジメデザイン アンド プロダクト  
アプローズ ガンダム

ガンダムシリーズのガンダムとガンダム  
のデザイン アンド プロダクト  
ガンダムシリーズのガンダムとガンダム

84ページ 164ページ  
2,520円(税込)  
ISBN 978-4-04-663424-5

© 2013 角川書店

※価格 2013年 8月現在の価格です

**MOBILE SUIT**  
**GUNDAM UNICORN**  
KATOKI HAJIME MECHANICAL ARCHIVES

MOBILE SUIT  
**GUNDAM  
UNICORN**

KATOKI HAJIME MECHANICAL ARCHIVES

# Contents

## MECHANICAL ARCHIVES

- 012 NZ-996 KSHATRYA
- 018 CLARENCHIERES / NAHEL ARGAMA
- 022 RGZ-95 ReZEL
- 028 D-500 LOTO
- 034 RX-0 UNICORN GUNDAM (U MODE)
- 040 RX-0 UNICORN GUNDAM (D MODE)
- 050 AMS-129 GEARA ZULU
- 058 MSN-06S SINAJUJ
- 066 MSN-001A1 DELTA Plus
- 072 THE BATTLE OF PALAU
- 082 FGM-89S STARK JEGAN
- 088 FGM-96X JESTA
- 094 THE BATTLE OF DAKAR
- 102 THE BATTLE OF TORRINGTON BASE
- 116 RX-0 UNICORN GUNDAM "BANSHEE" & RAS 96 ANKSHA
- 126 THE BATTLE OF L1 JUNCTION
- 132 YAMS-132 ROZEN ZULU
- 148 RX-0 FULL ARMOR UNICORN GUNDAM

## COVER GALLERY

044 / 062 / 076 / 100 / 118 / 136 / 152 / 166

## DIALOGUE

- 155 Fukui Harutoshi x Katoki Hajime
- 158 Kobayashi Hirofumi x Katoki Hajime

## GUNDAM UC PRODUCTS

- 156 MASTER GRADE MODEL RX-0 UNICORN GUNDAM
- 161 MASTER GRADE MODEL MSN-06S SINAJUJ
- 166 G.F.F. Metal Composite RX-0 UNICORN GUNDAM
- 170 G.F.F. Next Generation RX-0 FULL ARMOR UNICORN GUNDAM

GUNDAM UNICORN:  
KATOKI HAJIME MECHANICAL ARCHIVE  
(Kadokawa Comics A)  
Hajime Katoki  
Printed in Japan Kadokawa Shoten 2010  
ISBN#781 4-04-715360-8

## Introduction

はじめに「ガンダムUC」の企画が始まってから今日までの時間の流れを整理しておきます。

2005年頃、作家の福井夏彦さんから企画の発想を聞かされ、程なくユニコーンガンダムのデザインに着手しました。小説連載の予告がガンダムエースに掲載されたのが2006年9月、第1話が同12月、連載終了は2009年6月。アニメーション企画が発売されたのは同4月、そしてアニメーション第1話の公開は2010年2月でした。

「ガンダムUC」はガンダムとしては少しめずらしい経歴を辿っています。と云いますのは、ガンダムの新作はアニメーションのための企画として白紙から立ち上げられるのが通例であり、ガンダム小説はアニメーションが作られた後から、そのノベライズとして置かれる事が多いのです。ところが、「ガンダムUC」はまず小説ベースの企画として、角川書店「月刊ガンダムエース」で連載され、その後評判に押された形でアニメーションへ移行しました。キャラクターデザインに安彦良和さんが携わっておられる様子など、まるで最初からアニメーションになる予定があったかのように見えたがもしませんが、そうではなかった。「ガンダムUC」をアニメーションにまで持って行きたいという気持ちで、企画を立ち上げた我々にあったことは間違いないと思います。しかし、スタート時点ではその保証は無かったです。

本業は「ガンダムUC」のアニメーションの企画以前に画かれた画稿を中心に構成されています。小説の連載中に主なメカのデザインが出来てしまったのが、「ガンダムUC」の面白い点ですが、見方を変えたとこれらの画稿は、もしアニメーションが作られていなかったなら、小説の単なる添え物で終わっていたデザインです。

ガンダム業界には、フィルムこそがオフィシャルであるという考え方がありまして、アニメーション絵柄のデザインをオフィシャルと呼ぶなら、本業の内容はオフィシャル性が低いからかもしれません。デザイン画を描いている時の考えや気分、メカの発想など、私のコメントを本業の中に添えています。が、ほとんどがアニメーション以前の物である事をご承知ください。「ガンダムUC」のフィルムを見た上で、メカデザインの原案をチラ見するような気持ちで読んでいただくのが、良いかと思います。

最後となりましたが、ガンダムを作り上げた諸先輩と、今のガンダム業界を支えるファン及び関係者の皆さん、そして「ガンダムUC」スタッフに感謝と謝礼を申し上げます。

2010年 08月

カトキハジメ





# MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

KATOKI HAJIME MECHANICAL ARCHIVES™

機動戦士ガンダムU.C.  
カトキハジメ メカニカルアーカイブス

UNICORN GUNDAM DESTROY MODE TEASER  
by 2007 8/14~15/40 p.m.

SECTION

01

2007/03

最新1回：ユニコーンの目①

[2007年3月号掲載]

■機体紹介に続く本誌の最初の掲載号。神話でも登場した新MSにカシャリヤを解説。巨大な4枚のバインダーによる異形のシルエットで、新連載も印象づけた。

最強の巨人の力を開めた  
ネオ・ジオン軍の  
新たなるサイコミュ搭載MS。

カトキハジメ  
「ガンダム」の  
解説ページ  
スタート!!

MS CODE NAME: DUTY CUSTOMIZED FOR NEWTYPE

NZ-666 KSHATRIYA

REAL SPACE ASSAULT GUNION

MS CODE NAME: GUNION

NAHEL AGAMA &amp; GARENCIERES

GUNDAM ACE FIX

SECTION

02

2007/04

最新2回：ユニコーンの目②

[2007年4月号掲載]

■「ユニコーン」アーガマ、《ガンダム・ユニコーン》、《トロバドン》などMS以外のメカニックを解説。物語が詰まらなくなっている、作品の世界観や時代背景を解説に浸透させた。

宇宙世紀の表舞台へと  
再び躍き出す白き精丹

カトキハジメ  
「ガンダム」の  
解説ページ  
第2回!!

NAHEL AGAMA

TOLRO-800

## GUNDAM ACE FIX MECHANICAL ARCHIVES

### ガンダムエースFIX連載・メカニカルアーカイブス

『機動戦士ガンダムUC』のデザインワークスを紹介した『メカニカルアーカイブス』は、小笠原雄と原田隆弘に『ガンダムエース』誌上で連載された。本章ではその連載に加筆修正をし、読みやすいかたちに整理している。ただし、全体の流れは連載時のままとしたため、原則的にはストーリーの流れ、メカの登場順序に即した構成になっている。また、収録機體は小笠原雄として展開していた時点のものが中心となっている。そのためアニメーション版の設定やシナリオ、数値化の機などに修正された機體の図面とは、異なる部分もあるのでご注意ください。



NEO ZEON MOBILE SUIT CUSTOMIZED FOR NEWTYPE

# NZ-666 KSHATRIYA

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: NZ-666

HEIGHT: 22.3m

WEIGHT: 28.7t

BINDER: 4.22.32t

FULLY EQUIPPED WEIGHT: 74.02t

## ARMAMENTS

BLAST MEGA PARTICLE CANNON x 4

BINDER MEGA PARTICLE CANNON [2] x 4

DEAM SABER x 2

FUNNEL [8] x 4

PILOT: MARICA CRUZ

NZ-666 クシャトリヤ

種別: ニュータイプ専用MS

頭高: 22.3m

本体重量: 28.7t

バインダー: 4.22.32t

全備重量: 74.02t

武器: 機体メガ粒子砲 x 4

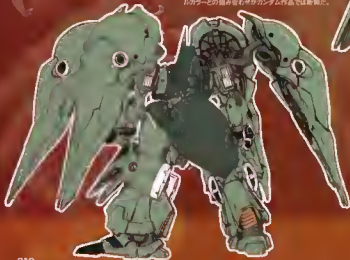
バインダー: 機体メガ粒子砲 [2] x 4

ビームサーベル x 2

ファンネル [8] x 4

パイロット: マリーダ・クルス

▼機體のある愛々たる特徴。バインダーと機体コアはカラーとの組み合わせがガンダム作品では新機だ。



## ■NZ-666 クシャトリヤ

ネオ・ジオン戦役が終了した20ヵ後のニュータイプ専用MS。武装、性能値、ファンネル・コンテナといった機体の性能を機体とせよバインダーの増設と、サイコフレームの採用によるサイコミコ装置の小型化によって、NZ-666「クイン・マンサ」と同様の性能を維持しつつダグ・サイジングに成功した。サイコフレームは機体コックピット周辺を中心に機体材の一部に使用されているが、従来のネオ・ジオン戦力はこれを機体に搭載する性能を低下させたため、その性能は「シャア」機にアナハイム・エレクトロニクス社から供給されたものが全てとなる。そのため本機は、機体生産はわずか数機で運用の機会も限られたままならぬファン・アンド・オンリーな機体となっている。パイロットはマリーダ・クルス。

## BINDER



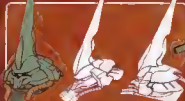
▲「最終決戦でのギミックのために本体から分離させたバインダーも描いてみました。ファンネル放出時にはこのイラストのようにバインダーが半ばから開きます。アニメでは第1話でこの図面が再現されていました」

## SUB ARM

「バインダーの腕にはメインスラスタとファンネル・コナテナが搭載されています。先端には緊急マニピュレータを有するサブアームが収納されています」



## HEAD UNIT



「4枚羽根の間に隠さないようにと描画しているうちに、頭頂部のトサカはだんだん大きくなりました」モノアイ規格は通常MSと共通なのか、併に比して頭は小さい。

## FUNNEL



バインダーから射出され、サイコミュによって敵機操作される攻撃装置。「キューベレイ」のファンネルと所系統のもので、動力炉は内蔵せず、ビーム弾発射ごとにコナテナに回収しての電力リチャージが必要とする。



▲「この図面はこの時代のネオ・ジオンMSに共通して見られる特徴という設定。このため劇中では「袖付き」などと呼称されています」



▲「大型MSだったクイン・マンサの各機体間もバインダーに集約し、数も4機に増やすことで、旧来のパフォーマンスを維持しつつ、進化に成功したと考えています」

▶「バインダーはムーバブルフレームによって本体に接続されており、フレキシブルに可動します。バインダー一機には2機のメガ粒子銃が搭載され、4枚羽根で機体周囲360°を攻撃範囲としてカバーします。ファンネルの電力チャージもここで行われることから電力炉を内蔵しているかもしれません。左はバインダーを取り外した本体。ネオ・ジオンのサイコミュ制御機であるゲーマルクやクイン・マンサの翼根を隠していることがわかるでしょう」

## ■ネオ・ジオンのサイコミュ搭載モビルスーツの系統

サイコミュ制御したMSとして「キューベレイ」を完成させたネオ・ジオンでは、その後もこれをベースにニュータイプ、強化人型専用MSの発展が続けられた。数機を細化した翼根タイプのキューベレイは、クロン兵士団に配備されたと思われる。ニュータイプ専用MSには翼根での簡便した性能が求められ、翼根簡化と大型化が進んだ結果、クイン・マンサに匹敵する全高40mにも及ぶ巨大MSとなった。



# GARENCIERES

「ガレンシエール」  
MS-06S

特殊輸送専用輸送機。宇宙空間での輸送に特化した輸送機として、貨物の輸送が行われる。MSもこのスペースに格納されている。



▲「輸送機に搭載されているという設定ですので、ガレンシエールの機体構造は通常のMSの倍以上のスペースを占めるために、MS搭載数は多くはない。」

## DEPLOYED MOBILE SUIT

10m級で機体外のバインダーを持つクシャトリヤが通常のMSの倍以上のスペースを占めるために、MS搭載数は多くはない。



MS-06S ZEBARA ZULU



MS-06S KSHATRIYA

## 特殊輸送機ガレンシエール

全長:112m  
搭載可能MS数:4  
最大貨物重量:500t  
乗員:33名  
大気圏突入可能



## 特殊輸送機ガレンシエール

貨物の輸送に特化したネオ・ジオンの輸送機。「ワラスの機」という呼称を受けて「インダストリアル」に寄港した。大気圏突入能力、1G重力下での航行能力を有し、本機は宇宙一速な輸送機として知られる。デブリ回収用のロケット弾など、攻撃しているものの、基本的に攻撃は与えていない。船長は「ア・ジャンマン」。船名のために船体には「リバー」が描かれている。

▶フィルムに登場したメカニクの中では、「正義のシャア」に登場したHSTが形状的には似ている。劇中では空中に展開したシャアのブースターとして使用された。

▼ザンジバル艦隊を地上から平撃し上げる際には、ロケットブースターの補助が必要となる。そして、ガレンシエールはブースターを必要とせず、単体での大気圏突入が可能だ。



ザンジバル

ザンジバル

リバー

一年戦争時代、ジオン公国に運用されたザンジバル艦隊。機体構造の方法は違うものの、同じく大気圏突入能力、重力下での航行能力を有するため、シルエットなどにガレンシエールとの共通点を見出すことができる。

# NAHEL ARGAMA

## 強襲艦隊艦 ネール・アーガマ

所属 地球連邦軍独立機動艦隊コロネット・ヘル軍  
艦長 オルバー・ミナス大佐  
全長 380m  
兵装 ハイパー・メガ粒子砲 2連装大型砲×2  
単装砲×2 単装副砲×2 連装メガ粒子砲×2

▶「ネール・アーガマはアニメ版の3Dモデリング製作に私も参加させてもらいました。艦体前方部分をやや大きめにすることでバランスを取っています」



▲「ハイパー・メガ粒子砲はシリアスな世界観に合わないのでは？とコメントする方もありましたが、物語中でうまく活用されるのを見えてきたので残すことにしました」



▲艦長のメガ粒子砲の弾は、外観上の大きな変更の一つだ。

## DEPLOYED MOBILE SUIT

ネール・アーガマ艦載MSの編成。近代化改修によって0083年の竣工時よりもMSの編成は増えている。補給用の専用MSまで実戦投入させるを得なかった艦役当時の編成から、もとよりMSの機種・運用システムは拡張性の高いものとなっており、新編MSにもスムーズに対応できているようだ。



MSZ-006 Zeta



MSN-000 Jegan

## ■大規模近代化改修に伴う変更点



### ■エンジン部を拡張

「各部隊をこの時代に一致させるため、クラブ船と外装の両方に拡張したのでないかと考え、推進器周辺や機体コアをアップグレードした」

### ■コア・ライウム



### ■機体内部スペースの拡大

「アーガマ艦、ネール・アーガマ艦は機体の上下層が薄くスペース狭小。内部空間が足りない印象がありました。改修後のネール・アーガマはMS搭載数を増やしたという設定をのぞき、左右のカタパルト付近に縦プロウの上下層にかなりリソースを割らせています」

### ■機体中のネール・アーガマ



## ■強襲艦隊艦 ネール・アーガマ

ハマーン戦争の期に、エゥーゴが属した強襲艦隊。アーガマ艦の強襲艦。その名は「アーガマに近いもの」を意味する。MSZ-010「ZZガンダム」を始めとする多数のMSを駆使し、ネオ・ジオン軍に対する反逆の切り札として多くの戦役で活躍した。最終戦は大規模近代化艦隊「ラム」が編まれ、地球連邦軍の独立機動艦隊「ロード・ヘル」の所編となったが、結晶型の存在しない互換性のなさと、取り回しの難さから艦載艦にも組み込まれず、主に単独運用されている。艦長はオルバー・ミナス大佐。



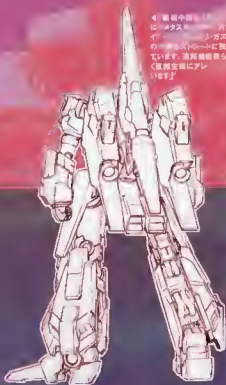
# RGZ-95 ReZEL

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:RGZ-95  
[Re-Rex Zeta-gundam Escort Leader]  
HEIGHT:20.5m  
WEIGHT:25,041  
SENSOR RANGE:14,020m  
GENERATOR OUTPUT:2,220kw  
THRUSTER:81,500kg  
MATERIAL:QUANTUM ALLOY  
ARMAMENTS:  
60mm VULCAN GUN×2  
BEAM RIFLE×1  
BEAM SABER×4  
GRENADE LAUNCHER  
BEAM CANNON×1  
SHIELD×1  
PILOT:RIDONS BARCEAS  
single phase

## RGZ-95 リゼル

機体 量産型可変MS  
全高:20.5m  
本体質量:25,041  
センサー有効半径:14,020m  
ジェネレーター出力:2,220kw  
スラスター総推力:81,500kg  
装甲材質:ガンダリウム合金  
武装:  
60mmバールカン砲×2  
ビームライフル×1  
ビームサーベル×4  
グレナードランチャー×0~4  
ビームキャノン×1  
シールド×1  
パイロット:リディ・マーセナス



▲メタス・リ・ガズィの機体は、リ・ガズィは実用機を製造した。当初の予定はどのコストダウンは実現できず、簡略化された。

「機体中核は、リ・ガズィは実用機を製造した。当初の予定はどのコストダウンは実現できず、簡略化された。」



「リリス機後継に開発された可変MS。もっとも完成度の高い可変機である。この機は、リリス機はその発展を自衛隊機体系に引き込むべく、さまざまなアプローチを繰り返してきた。

▼リリス機は武器を兼ねるために、Zガンダムとは上下逆に設置する。

## 新機・リゼル機

「これはどの可変機5機「リゼル」に近い高機動機」といっかいメーグでしたが、本機はリディのような機体の高いパイロットでも使える機体とされています。Zガンダムとの比較も、作中から確認されています。



## ■RGZ-95 リゼル

機体の開発を示した可変MSであるMSZ-006「Zガンダム」のリファインを目的とし開発されたRGZシリーズの1機。可変機をBWG（バック・ウェポン・システム）で代替したRGZ-91「リ・ガズィ」に對し、本機は可変機体の弾力的使用を重視して設計された。機体機体の一部をMS-006「メタス」の方式に簡略化することで簡略化。さらにアクチュエーターや内蔵電子回路などの簡易機体をジェガンと可変機と異なり共有化させることでコストダウンを図り、ジム・ジェガン機MSの基盤としては初の可変機MSとして開発した。



E.F.S.F. MASS-PRODUCED TRANSFORMABLE MOBILE SUIT  
RGZ-95 ReZEL

▼「追加アタッチメントである主脚タイプのバックパック。このバックパックとメガ・ランチャーの組み合わせは図面ではなく、小体の模型でも、このバックパックで通常のビーム・ライフルを撃った図面が描かれています」



RGZ-95C  
ReZEL COMMANDER TYPE

■リゼルコマンダータイプとは？

リゼルの武装やバックパックはミッション内容に応じて選択されると噂されています。重武装と一徹の見た目上は区別は色だけであり、センサーが弱で重武装がダークグレーなのが重武装、センサーが弱で軽武装が赤なのが一徹という区別です」

FA-010-B FAZZ

▶バックパックから肩越しに覗いた巨大なビーム・ランチャーは、FAZZのFAZZのハイパー・メガ・キャノン砲とされる。



■オプション換装による装備バリエーション

元々RGZ-95は汎用機であるRGM-80「ジェガン」との運用を前提にして開発されており、ミッションにおいて求められる役割に応じて換装は最優先。下部の図面は「新機をよっての制覇を主体とするサポート」が求められる際の組み合わせだ。

▼「最初にこの図面をデザインしたのですが、図面からしてもう少し細くするようにするために、換装を減らして一徹を徹底的にデザインしました」

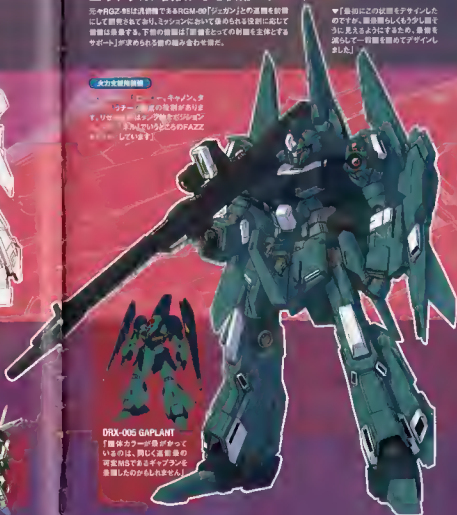
火力支援機

「ロー・キヤノン、タナール」などの役割があり、リゼルのバックパックはオプションでいろいろとFAZZをしています」



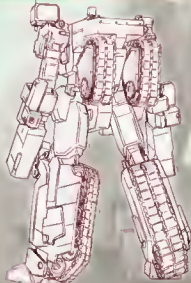
DRX-005 GAPLANT

「機体カラーが赤がかったのは、同じく高重量の可変MSであるギャプランを参照したのかもしれない」







D-50C  
LOTO

SPECIFICATION  
 MODEL NUMBER:D-50C  
 HEIGHT:12.2m  
 WEIGHT:16.84t  
 SENSOR RANGE:8,800m  
 GENERATOR OUTPUT:980kw  
 THRUSTER:32,400kg  
 MATERIAL:TITANIUM ALLOY AND  
 CERAMICS COMPOSITE

「脚部はウェポンラックになっており、任務に合わせてアタッチメントを際替えます。右肩の武器も同様に変換式でしょう。左腕に隠れているのはサーチライトです」



## D-50C ロト

機名 特務部隊用MS  
 全高 12.2m  
 本体重量 16.84t  
 センサー有効半径 8,800m  
 ジェネレーター出力 980kw  
 スラスター推進力 32,400kg  
 装甲材質 チタン合金セラム複合材

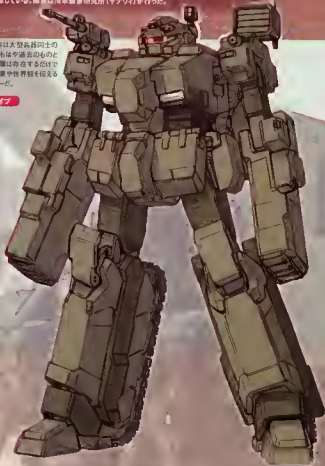
▲機体形態のデザインではできるだけ人型の印象を、角、車高が抑えられている。

## ■D-50C ロト

機体部隊「ECOAS(エコアス)」が保有する機体部隊用MS。全高12.2mとMSとしてはかなり小柄で、タンク型機への武器搭載を有する。ネオ・ジオン戦争の機体設計に於ける制約意識の主体が数個機体で示された。機体部隊は町や本拠地として、市街地における機体部隊の活動は機体や通人部隊を主眼として構築された。機体部隊は町や本拠地としての機能を有するため、各種センサー、通信装置が完備している。機体部隊は海軍機体研究所(サナリイ)を行った。

▶ U C 0095年は大型兵器同士の  
 大規模戦闘はもはや過去のもの  
 となっている。本機は存在するだけで  
 作戦の時代背景や世界観を伝える  
 名パイプラインだ。

## 機体機体タイプ



# E.R.S.F. SPECIAL OPERATIONS MOBILE SUIT D-50C LOTO

▼「タンク形態での車高は3mほど。上に乗った車体後面のペリスコープはアニメ版ではオミットされています」



▶「車体後面の兵装室には計器などが搭載でき、MS時に背中中央にある部分で、砲身形態での観測員の昇降口となります。小回りが利く小さく軽い機体で先行し、その機動力を活かして砲場の砲台を破壊する術は現代の海兵艦などにも見られるものです」



▼「このイラストは稲井さんへのプレゼン用に描いたもので、本編の描写ではありません。人との対比からロトの大きさが把握しやすいでしょう」



ロング・キャノンタイプ

メガ・ガトリングガンタイプ

▲砲身形態は「F-44 / パワーウェポンタイプ」に基いた新しいフェイスレス型も検討されていた。

## 小型変形戦車の系譜

サナリイはロトの機動を機軸にM8のダウンサイジング研究を進めていくことになる。「ガンダムF81」に登場した「ガンダムF81-44」のレスタA以前の型式番号は「F-56D」であり、ロトの機動の先にある機体だと推わ



「F-56D」ガンダムF81-44

▼「機動には砲台マニピュレーターが設けられています。先例には本編中でコロニー外周の道筋に用いたセームハーナーが内蔵されています」

## SUB ARM



▲ロング・キャノンタイプはよりガンダムに近い交差軌道を執筆する。

型式番号の「56」は戦車版に変形する機体であることを示しており、後の「F-56D」への機動性を暗示させる。視界効果を高めるカラーリングだが、アニメ版では明るめのグリーンカラーに変更されている。



# RX-0 UNICORN GUNDAM [UNICORN MODE]

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:RX-0  
HEIGHT:19.7m  
WEIGHT:23.7t  
SENSOR RANGE:22,000m  
GENERATOR OUTPUT:3,480kw  
THRUSTER:142,600kg  
MATERIAL:GUNDARIUM ALLOY  
ARMAMENTS:  
60mm VULCAN GUN×2  
BEAM MAGNUM×1  
BEAM SABER×4  
HYPER BAZOOKA×1  
SHIELD×1  
CONSTRUCTOR:ANAHEIM ELECTRONICS  
PILOT:BARAGHEE LINKS

▼「サーベルグリップを背面に垂らすことでオーソドックスなガンダムらしいラインを採る、さらに特徴である一本角を立たせる効果がある」と考えました



## RX-0 ユニコーンガンダム[ユニコーンモード]

機形:フルサイコフレーム実装試作MS  
機体高:19.7m  
本体質量:23.7t  
機体材質:ガンダリウム合金  
<以下ユニコーンモード時>  
センサー有効半径:22,000m  
ジェネレーター出力:3,480kw  
スラスター総推力:142,600kg  
武装:  
60mm Vulcan Gun×2  
ビーム・マグナム×1  
ビーム・サーベル×4  
ハイパー・バズーカ×1  
シールド×1  
製造:アナハイム・エレクトロニクス社  
パイロット:バーナー・リンクス

▶小銃中では「人間にもっとも近い」と描写されている機体だが、NT-D発動時はその体形も変わリ、機体高さが19.7mから21.7mへと変化する。



## RX-0 ユニコーンガンダム[ユニコーンモード]

連邦宇宙軍の再編を企及した「UC計画」の中核として、ビスト總団の指揮の下、アナハイム・エレクトロニクス社で秘密裡に開発されていた機体のMS。全身の関節内骨格(ムーバブルフレーム)がサイコフレームで形成された機体であり、機体適性は桁外れに高い。また特種なOS「NT-D」と呼ばれるシステムが組み込まれている。「NT-D」が発動すると、ムーバブルフレームが変形して体形が変化。これに合わせて装甲は肩が目からサイドに移動され、全身が変形を遂げる。ビスト側は向主・ティース・ビストによって機体の仕様にはなかった「アップラス・プログラム」と呼ばれる特殊なプログラムが組み込まれ、特定の条件を満たすことで「アップラス」への過程を自動的に表示するという。「機」へ変る「機」としての役割を担われた。

# RX-0 UNICORN GUNDAM [UNICORN MODE]

## HYPER BAZOOKA

【ハイパー・バズーカ】

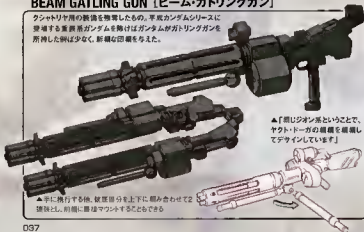


▲「手に構えた時の大きさを維持しつつ構中に装着した時にほど良い大きさとなるように、両身に伸縮機構を設けました」

▲「物陰上、どの状態でもサーベルが持てるように、マウントラッチは多めに設定しています」

## BEAM GATLING GUN [ビーム・ガトリングガン]

クシャトリヤ用の装備を複製したもの。平成ガンダムシリーズに登場する重武装ガンダムを降けはガンダムがガトリングガンをもったのは少なく、新機軸を開発した。



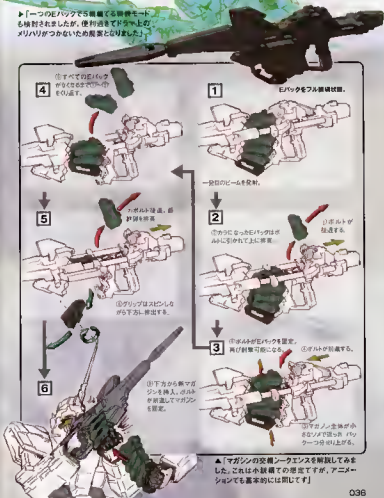
▲「同じジョイント系ということで、ヤクト・ドーガの機構を模倣してデザインしています」

▲「手に構える時、銃口部分を上下に組み合わせて、前後に目標をマウントすることもできる」

## BEAM MAGNUM [ビーム・マグナム]

▼マグナムは一発で通常のビームライフル4発分に相当する高出力火薬。一割ごとにエネルギーバックが回復する

▶「1つのEパックで5発まで連続して撃てるモードも検討されましたが、使い過ぎでドラッグ上り、メリハリがつかないため断念となりました」

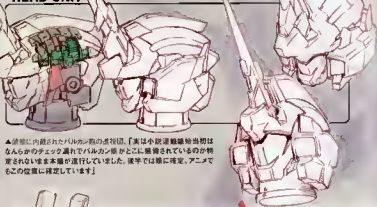


▲「マガジンの交換機構を解放してみましたが、これは小銃程度の想定ですが、アニメーションでも基本的には開いてます」

# FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT RX-0 UNICORN GUNDAM [UNICORN MODE]

## HEAD UNIT

「パイザーの顔には複眼光学（デュアルアイ）センサーが内蔵されています」



▲頭部に内蔵されたバルカン砲の点検図。「実は小銃運動開始当初はなんらかのチェック漏れでバルカン砲がどこに設置されているのが特定されないまま本編が進行していました。後半では確に確定。アニメでもこの位置に確定しています」

▲真中に2本、左右の前腕部に1本ずつ同じものが設置されている。

## BEAM SABER

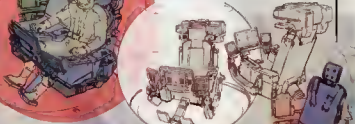
▶「あまり多彩な武装武器を持つとキャラクター色が薄くなり過ぎるので、同じものを4本というのはリアル感として無理な追加ではなかった。前方への照射はさややかな新ギミックでしたが、意外に大活躍し、活用された」



▲「デストロイモードとの印象の差別化のために、トーンと形態はユニコーンモードでは使用しないことになりました」

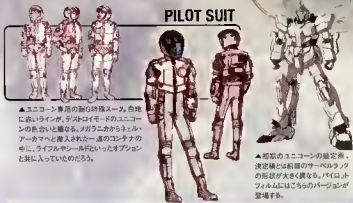
## COCKPIT

「コックピット回りのデザインはアニメ版とは大きく異なり、生体模倣されたパイロットにのみ機能可能という設定なので、実感的にバーチャルの再現です」



▲「この時代の標準的な全天周モニターのリニアシートで、高出ボクとしての機能を持つかどうかは未定。ミネハと司馬君がいる場合が多かったので予備シートの設定も起こしました。予備シートは下からの支柱だけでなく、側面のパネルを一部はがして壁に直付けされています」

## PILOT SUIT



▲ユニコーン専用の新0特殊スーツ。白地に赤いラインが、デストロイモードのユニコーンの色合いと異なる。メガラニカからケルナー・アーカメと搬入された一連のコンテナの中に、ライフラインとシルドといったオプションと針が入っていたのだろう。

▲初期のユニコーンの設定画。決定稿とは前面のサークルラップの形状が大きく異なる。パイロットフィルムにはこちらのバージョンが登場する。

## ■アナハイムの異端児

アナハイム・エレクトロニクス社製のガンダムタイプMSには、そのコードネームの様に閉鎖性のギリシャ文字が使われることが通例であった。しかしRX-0はその通例には従っていない。これは通常の兵器製造とはまったく異なる目的とラインで製造されたことによるようだ。

**RX-105 三・GUNDAM**  
ミノフスキークラフトを搭載し、飛行能力を有する30mm級MS。機体系にはサイコロスを取り入れられ、ファンネルとサイルという特殊兵器を保持



**RX-03 v-GUNDAM**  
コックピット周辺の一般構造材にサイコロスムを搭載し、飛行能力としては初めにMSサイズでのサイコロスムと敵軍兵器の攻撃に成功した機体。





FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT

# RX-0 UNICORN GUNDAM [DESTROY MODE]

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:RX-0

HEIGHT:21.7m

WEIGHT:23.7t

SENSOR RANGE:unmeasurable

GENERATOR OUTPUT:unmeasurable

THRUST:unmeasurable

MATERIAL:GUNDARIUM ALLOY

ARMAMENTS:

60mm VULCAN GUN×2

BEAM MACHIN×1

BEAM SABER×4

HYPER BAZOOKA×1

SHIELD×1

CONSTRUCTOR:AMATEUR ELECTRONICS

PROT:AMATEUR LINKS



## RX-0 ユニコーンガンダム[デストロイ・モード]

雑誌「フルサイコフレーム」第10号制作MS

全高21.7m

本体重量23.7t

装甲材質:ガンダリウム合金

[装甲はユニコーンモードに準じる]

## ■RX-0 ユニコーンガンダム[デストロイモード]

「NT-0」が搭載したユニコーンの脳、この脳では全身の内蔵各機に組み込まれたサイコフレームがパイロットの思考(脳波)を読み取り、機体の関節にダイレクトに反映させる。つまり実質的には考えだけで制御できるMSとなる。その超人的な運動性面によるGとサイコミュが備えに与える負荷とを合わせて、パイロットが耐え難る運動時間(限界)は5分程度と量られており、通常のユニコーン形態はリミッターが働いた状態だと考えられる。開発の目的では「NT-0」システムは脳の脳波を感知した際に自動的に駆動する仕様となっており、本機がニュータイプ兵の駆動を目的として開発されたハンティング・マシーンであったことが察知される。

▼カードリアス・ビストによって後から組み込まれた「ラプラス・プログラム」により、ユニコーンは特定の条件を満たすことで「ラプラスの眼」へ至る情報を自動的に開示する。この機体に乗れば、バザージュは中世世紀の足跡を踏む事になることとなる。



# RX-0 UNICORN GUNDAM [DESTROY MODE]

## HEAD UNIT



▲マスクは顔のヒザシの内側に収納され、頭部ブロックは180度回転、顔はスタンダードガンダム顔だがかなり顔内側。

## ■各種パーツ



▲「バックパック」は2本のサーベルグリップがスライドして屹立し、両手のスラスターが展開します。他にもリアスカートなどでスラスターを展開させ、機力が向上した様をわかりやすくビジュアルに盛り込みました。

▼「Gガンダム」のシャイニングガンダムはパイロットの精神と同期して「スーパーモード」を展開させパワーアップする。



F-91  
GUNDAM F91

▲リミッターの解除による後退向上やフェイスオープンなど、ユニコーンと共通する要素は多い。



XM-X1  
CROSSBONE GUNDAM

▲F91系の高機動機であり、この機体にも劇場版劇中のフェイスオープン機体が盛り込まれていた。



6F13-017NJ  
SHINNING GUNDAM

# “ガンダム”へと変貌することで 物語を飛躍させる一角獣



ユニコーンガンダムの変身機構は、小幡作監・福井敏郎の機体の顔では顔顔の一本角が分れてガンダムフェイスになるといふだけであった。これに対し「どうせ変わるなら太順に変わる方がいい」と、プロダクションも認めた末が変換するアイデアが力一杯から展開され顔顔の顔となる。これに対し福井はユニコーンモードを「人体に最も近い」と主張することで、ガンダムへの顔身に「人の中に世界を顕現し得るほどの可塑性が潜っている」という概念を付与して顔顔中に留置してみせる。こうしたアイデアの応用で作品の世界観はさらに広められていった。

## SHIELD

顔甲面が上下にスライドして分かれ、X字状にフィンが展開、中央部からフィールドを発生させ、ビーム攻撃を遮断する。

▶「収縮状態のフィン」は、顔顔はメカ色になるつもりでした。アニメではどうなるのでしょうか。



## PSYCHO-FRAME

「NT-D」が機動時は、顔甲の腹板から微くサイコフレームが微光する状態が顔顔されている。これは顔顔時から顔顔された顔顔ではなく、その顔顔は特定されていない。





## GUNDAM UC COVER GALLERY #01

機動戦士ガンダムUC① ユニコーンの日(上)

RX-0 ユニコーンガンダム(ユニコーンモード)  
バナージ・リンクス、タクサ・イレイ、ミコット・バーチ、  
カーティス・ビスト



宇宙世紀元年、首領官邸爆撃事件の折にサイラム・ビストが偶然に手に入れた「ラプラスの箱」はビスト財団に密蔵をもたらした。翌は流れてU.C.0086年。工費コロニー<インダストリアルム>に住む少年バナージは、コロニーの無費力区に投げ出された少女オードリーを助けたことから、「ラプラスの箱」をめぐる事態に巻き込まれていく…。1・2巻同時発売となり、2巻並へて展示されることを前説にデザインされている。【発売 2007年9月】



## GUNDAM UC COVER GALLERY #02

機動戦士ガンダムUC② ユニコーンの日(下)

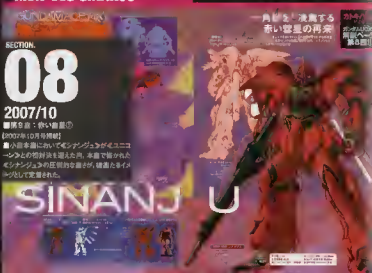
RX-0 ユニコーンガンダム(デストロイモード)  
オードリー・バーン、スベロア・ジンネマン、  
マリーダ・クルス、アルベルト・ビスト



オードリーの目的は、「ラプラスの箱」をネオ・ジオン残党に譲渡しようとするカーティス・ビストを止めることであった。一方、連邦軍は「箱」を奪取せんと豪胆に介入。ついにコロニー内でMS同士の戦線が燃えてしまう。その混乱の中でパナージは迷ったカーティスから格闘のMS・RX-0CユニコーンXを託される。小説の表紙イラストは、人物は安彦実和が、メカと背景はカトキハジメが担当している。【発売:2007年9月】



MS-06S SINANJU  
MS-06S SINANJU  
MS-06S SINANJU



GUNDAM UC

COVER GALLERY #01-02

機動戦士ガンダムUC①② 初版特装帯



『機動戦士ガンダムUC』は文庫作家・福井晴敏が手掛ける小説という面も持つため、従来のガンダムファンだけでなく、文庫ファンに訴求するよう、キャラクター色を揃した大きな装幀 特装帯が用意された。ガンダムの意匠としてアンテナだけが元の表紙イラストから抽出され、1冊・2巻を貫くV字となるようレイアウトされている。元々、表紙イラストはこうした使われ方を前提として、アンテナが対称となるよう描かれていた。

【発売2007年9月】

# AMS-129 GEARA ZULU [NORMAL TYPE]

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:AMS-129

HEIGHT:20.0m

WEIGHT:21.0t

FULLY EQUIPPED WEIGHT:55.2t

SENSOR RANGE:16,200m

GENERATOR OUTPUT:2,470kw

THRUSTER:12,100kg

MATERIAL:TITANIUM ALLOY &  
CERAMICS COMPOSITE

## ARMAMENT:

BEAM MACHINE GUN

STURM FAUST

HAND GRENADE

BEAM HAWK etc.

★「シールドのシールドは収納スペースが平面的なランチェル型を定めて、機体目に改造された」と認定します」

★「シールドのシールドは収納スペースが平面的なランチェル型を定めて、機体目に改造された」と認定します」

## AMS-129 ギラ・ズール

機体番号:MS-129

身長:20.0m

本体質量:21.0t

全質量:55.2t

標準消費電力:全機電力:2,470kw

センサー有効半径:16,200m

ガンエネルギー出力:2,470kw

スラスター総出力:12,100kg

武装:ビームマシンガン

シュトルム・ファスト

ハンドグレナード

ビーム・ホーク等

## ■AMS-129 ギラ・ズール[一般仕様]

AMS-119「ギラ・ドーガ」に代わるネオ・ジオン軍の次期主力MSとして、アナハイム・エレクトロニクス社で開発が進められていた量産型MS。オーソドックスなジオンスタイルでまとめられているのは、機体失い家心力が低下した組織の士気を高めるための、シンボル的な意味もあったようだ。現場からは評判だったアム・レイカー製の機体を開発を進め、コックピットのレイアウトはギラ・ドーガと変わらず、操縦システムも刷新されていない。開発した機体の事情が直結されている。

▶機体1の機体やパイロットの顔などは、運用される部隊や経路の経路によって多少異なる。

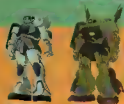


NEO ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# AMS-129 GEARA ZULU [FRONTAL GUARDS TYPE]



ガスマスクを兼ねる口元が特徴的。モノアイに天蓋という伝統的ジオンスタイルで、専員機には頭にブードアンテナが。



標準機  
ZACK

## ■GEARA系MSの系譜

名義MS-00「ゲタラ」によって確立されたいわゆる「ジオン系」と呼ばれるMSのスタイルは、一年戦争が終結した後、製造元であるジオニック社の撤収や新技術者の流出によって、アナハイム社や連邦軍内にも広く浸透した。こうしてジオン・スタイルを受け継ぐ多くのMSが生み出されることとなったのである。



AMS-110  
GEARA DOGA

▼「バックバックのお城はキラ・ドーガに似ているのですが、これはそもそもキラ・ドーガが一年戦争時の限られた性能を引き継いだものと理解して、キラ・ズールでもそれをいじるのを目指ることにしました」



## ■AMS-129 キラ・ズール[観戦陣仕様]

全体的に観戦が原手となった観戦機體。機體的な硬直機體が認められた機體種では、機體部に各種チューンナップが施していることが多く、決してカタログデータよりは性能が向上しているようだ。



▲「キラ・ズールとして一番最初にデザインしたのがこのタイプ。後からガランシールド機にスベックダウンした一機種を追加しました。一機種が先に登場したために、ガランシールド機機體の印象が定着していると思いますが、私のなかではこちらが標準のキラ・ズールです」

劇中ではアンジェロはフロンタルの使臣に就くため、長距離射撃の「ランケ・ブルーノ」改を操縦している。かつてギラ・ドーガ量産型にも搭載されたものを改修した長距離射撃の支援用ビーム兵器だ。

#### アンジェロ専用機

#### ■AMS-129 ギラ・ズール【アンジェロ専用機】

戦術要請はアンジェロの専用機。フル・フロンタルのMS「シナンジュ」と連携を取る必要から、大徹に能力を強化された。機体に2基の大筒プロペラントタンクとスタビライザーを装備する。

NEO ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# AMS-129 GEARA ZULU [ANGELO SAUPER USE]

#### AMS-119 GEARA DDGA HEAVY ARMED TYPE

ギラ・ドーガ量産型

「CCA-MSV」でデザインされたギラ・ドーガの強化バリエーション。明確機能はデザインを踏襲した。アンジェロ機の機体はこの武備を受け継いでいる。

◀説明台本の書籍にてギラ・ドーガの武備強化案としてデザインが発表された。

▶「量産型に近い案としたのは、近シャア」當時に聞かれたバリエーションを正史の中に取り込んでいければと考えたからです



## BEAM MACHINE GUN [ビームマシンガン]

この時代において最も一般的な遠射力・連射率を持つMS用連射式ビーム武器。基本設計に依るため拡張性が高くなりさまざまな追加装備の装着が可能。

大型センサー

オプション装備の一つ。本体のセンサーに直接リンクする光学センサー。

グレネード・ランチャー

電磁性の小型爆薬投射部。アドオン方式でマシンガン機身の下部に装備する。いわゆるアンダーバレル・グレネード・ランチャーである。

マガジン

コップグリップを兼ねる長いバナナ形弾倉。予備弾倉は3本1セットでフロム・スカードにマウントされる。

「ギラ・ドーガのビーム・マシンガンとはマガジンの互換性がある事で確認しました」

ギラ・ドーガから採用可能な武装について

ギラ・ドーガのビーム・マシンガン

ギラ・ドーガの武装もそのままで採用可能。グレネード・ランチャーの取り付けを含め、基本的な構造は変わらない。

シュバルム・ファウスト

弾倉にロケット推進機構のある簡易機銃型。構造が単純なため、弾力な鋼には容易で生産性に優れる銃筒として有用性が認められている。

ギラ・ドーガのシールド

ギラ・ドーガのシールドをそのまま採用可能。側面にはシュバルム・ファウストがマウント可能で、後部装甲から拡張発展できる。

## NEO ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT AMS-129 GEARA ZULU

BEAM MACHINE GUN

STORM FAIST

HAND GRENADE

BEAM HAWK

## WEAPONS

ギラ・ズールの基本的な武装について

グレネード弾を装備可能なビーム・マシンガン、手榴弾、ロケット推進機銃と、基本的なギラ・ドーガの装備を受け継いでいる。設計に基かない「袖付き」内では実際そのままだがギラ・ドーガの構造を採用する例が多かったようだ。

▼ この時代のネオ・ジオンでは、大型装甲体は兵站に「重量が大きい」「コストが重い」「整備が面倒」「捨てのロケット推進機構を用いるのが主流」とい

▼ ビーム・ホークは機銃弾の刃の形状を思い分けることでできる。

NEO ZEON MOBILE SUIT CUSTOMIZED FOR NEWTYPE.

# MSN-06S SINANJU

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: MSN-06S  
HEIGHT: 22.5m  
WEIGHT: 25.2t  
FULLY EQUIPPED WEIGHT: 36.9t  
SENSOR RANGE: 23,000m  
GENERATOR OUTPUT: 3,240kw  
THRUSTER: 128,000kg  
MATERIAL: GUNDARIUM ALLOY  
ARMAMENT:  
60mm VULCAN GUN×2/BAM RIFLE×1  
BEAM SABER×2/BAM AXE×2  
GRENADE LAUNCHER×1/SHIELD×1  
ROCKET SAZOOKA×1  
PILOT: FULL FRONTAL

▶ 大型の推進翼「コング」が広がる背面、脚のようなシムエントを形成し、本機の機動性能を向上させる。其の動向は機体の影には2本のプロペラントタンクが描かれる。



## MSN-06S シナンジュ

機体: ニュータイプ専用MS  
全高: 22.5m  
本体重量: 25.2t / 全機重量: 36.9t  
ジェネレーター出力: 3,240kw  
スラスター総推力: 128,000kg  
センサー有効半径: 23,000m  
機体材質: ガンダム合金

## 武装:

60mmバルの  
ビーム・サーベ  
グレネードラン  
専用バズーカ  
バズーカ

※ 作品をひとつのイメージとして、《ユニコング》  
と共に最初期にデザインされた。



『小規模のデザインと  
いうことで、機体など  
アニメーションでは  
描ききれない機体を  
破り込んでいます』

## ■MSN-06S シナンジュ

U.C.0094年にアナハイム・エレクトロニクス社から「機体」によって開発された試作MS。ムーバブルフレームの一種にサイコフレームが採用されており、この機体で開発された試作機の後継機。機体構造などのデータを機にユニコングガンダムは完成された。また、機体に関しては本誌を機体するための経費であるとの指摘もされている。



# NEO ZEON MOBILE SUIT CUSTOMIZED FOR NEWTYPE SINANJU



SHIELD

シールドはサザビーのように簡潔に機能的なデザイン。ネオ・ジオンの戦争をモチーフにしていると推測。シナンジュのシンボルを立ち位置をより明確にする。頭部にはグレナードランチャーとビーム・アックスを装備可能。

HEAD UNIT



▲頭にはブレードアンテナが、正面にはモニターが設置されている。

## ■過剰な武装

一瞥で兵器官能とわかるほど機體は武装。其紅のカラーリングは、「機付き」の機體内で「シャアの再来」としてフル・フロンタルの軍心力を高める演出効果も期待したいものと思われる。

# NEO ZEON FLEET FLAGSHIP LEWLOOLA

ネオジオン艦隊旗艦 レウルー  
全長:250m



▲艦橋は風車(機付き)の旗幟。「シャア」の艦橋をその姿で利用している。艦橋はビル大。

# MSN-06S in ACTION!

本編でも描写されている通り、圧倒的な機動力こそが本機の特徴。ファンネルなどの誘導兵器は描かれていない。ユニコーンガンダムと同じ特性でありながら圧倒すること、搭乗者の技能の差が際立つ

「サザビー」と比べてスマートに、機動性の比、サイコフレームの多用によって、サザビーの機動性の小型化と可動となり、機体サイズの小型化も微細化した。サザビーよりもH.I.C.C.の機動性に近い。

▲「サザビー」を完成させるための実験機として開発された。いわばユニコーンガンダムの兄弟機にもなる。「0083」や「閃光のハサウェイ」にも見られるように、元機体がライバル機になるというのも、ガンダム作品ではよく見られる展開だ。

AGX-04  
GERBERA-TETRA



RX-93-ν2  
HI-ν GUNDAM

MSN-06S  
ZAKU II



MSN-04  
SAZABI



▲シャアの代艦体。生まれの機体が近いサザビーをシャアのスマートな体部に近づけていけば、シナンジュのシルエットに近づく。

▲元ガンダムとして設計されたジオン系に属した機体という点ではガーベラ・テトラと異性は似通っている。全体的なシルエットとしては同時代のHi-νガンダムにも共通点が目立ちます。



## GUNDAM UC COVER GALLERY #03

機動戦士ガンダムUC③ 赤い彗星

MSN-06S シナンジュ  
フル・フロンタル



《ユニコーン》と共にバナージたち艦隊を収容したネエル・アーガマは、＜インダストリアル7＞を襲い艦隊海域に身を隠す。それをネオ・ジオン四党の首魁であるフル・フロンタルが追う。フロンタルの圧倒的な艦隊力の前に艦力をほご取られたネエル・アーガマは、ザビ家の末裔と正体の判明したオードリーを人質に取る。事象を打開するため、バナージは＜ユニコーン＞で出陣し、フロンタルに挑むが……。【発売(2007年12月)】

SECTION.

09

2007/12

■第9回：パオロ攻勢戦③

【2007年12月号掲載】

■小沢本編での展開に先行してオプラスと  
展開。決戦時にはシールドの戦況がまだ確定し  
ておらず、ウェイブライザー部隊の展開は第7回  
でいふがった。

## DELTA PLUS

DELTA TRANSFORMABLE GUNBLE GUIT

DELTA Plus

WARRIOR ASTEROIDS

PALAU

GUNDAM ACE FIX

SECTION.

10

2008/01

■第10回：パオロ攻勢戦④

【2008年1月号掲載】

■小沢本編で進行中である戦況の勢力図がア  
ルタイムで更新しようという試み。モレウルーラン  
やギンザカなど、新機に置き下されたタイプス  
も多用されている。

PALAU  
GARENCIERES

しよいよ“パオロ攻勢戦”開始!

カトキハジメ  
による  
エンタメ的な  
解説・解説  
をTO部!!

## NAHEL ARGAMA



## NEO ZEON FLEET

NEO ZEON MOBILE SUIT CUSTOMIZED FOR NEWTYPE  
MSN-06S SINanju

▲近距離射撃戦の最中に精密射撃を行う。

## BEAM RIFLE

AD LUNCH

▲MS-1204のものと同様、アドマン方式のアンダーリボル。

## WEAPONS

## シナンジュの基本的な武装について

高性能であるが特殊な機體を持つものは少ない。これもマシン性能で  
はなく、振り手の技量に頼み手の機體を振るするための演出の一環。

視角を限ってシールドの真面に張りつけ。  
そのまま射撃することもできる。ただしそ  
の状態で初撃は撃ちぬ。

## ROCKET BAZOOKA

▲肩ジョイント系から伸びる、砲口周辺に  
シールド・リバーの初撃が効く。



▲バズ  
機体下部に設置可能。

▲黄色で示された部分が  
ニーム・タイプル本体。

E.F.S.K. THRUSTER MABLE MOBILE SUIT PROTOTYPE

# MSN-001A1 DELTA Plus

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER MSN-001A1

HEIGHT: 19.6m

WEIGHT: 27.2t

SENSOR RANGE: 16,200m

GENERATOR OUTPUT: 2,360kw

THRUSTER: 92,400kg

MATERIAL: GUNDARIUM ALLOY

ARMAMENTS:

60mm VULCAN GUN×2

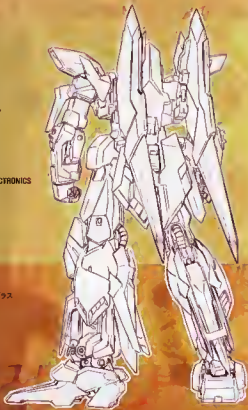
BEAM RIFLE×1

BEAM SABER×2

SHIELD×1

CONSTRUCTOR: ANAHEIM ELECTRONICS

PILOT: RUIBRE MARCENAS



## MSN-001A1 δ(デルタ)プラス

機種 試作型可変MS

全高 19.6m

本体重量 27.2t

センサー有効半径 16,200m

ジェネレーター出力 2,360kw

スラスター総推力 92,400kg

標準装備 ガンダム合金

武装

60mm Vulcan Gun×2

ビームライフル×1

ビームサーベル×2

シールド×1

開発者 Anaheim Electronics

パイロット リッター・マーセナス

▲「彼にユニコーンが乗ることを想定して、背中からは4つのスラスターが展開し、スクードに風中させています」

▶パイロット就任後においてリッター・マーセナスが前線に乗り込むこととなった後、可変機としての性能はリッターを上回る。

▼「当初は武器の打ち合わせが十分でなく、最初の試作機ではF.A.直式の銃を持たせました。小規模では、このまま大型ライフルが標準装備になっています」



## ■MSN-001A1 δ(デルタ)プラス

クシャトリヤとの突撃により敵艦船力の大半を失ったメル・アーガマに補充された可変MS。MSN-00100「直式」の流れを最も継いで、単機での大気圏突入能力と1G重力下での飛行能力を有するウエイブライダー形態に變形する。全機が活躍可能な万能攻撃機であるが、機體重量に容み込みづらい機體外の駆動機であるため、細く機體外で単機運用されること多いメル・アーガマに選ばれることとなったようだ。MSN-00100が可変機として完備されていれば「δガンダム」とも付けられていたことから、その機體モデルとして「δプラス」とも付けられた。

# MSN-001A1 DELTA Plus

## MOBILE SUIT MODE [モビルスーツ形態]

全長幾平ではないものの、スマートな体躯や機體に露出したム・バアルブレードなど、百式の特徴を各所に残している。

## WEAPONS

▲当初はフルアーマー百式改造のメガ・バスターが搭載されたが、これはあくまで仮のもの。

▲リゼルのライフルも使用可能で、ミッションに応じて持ち替える。

▲ガンダムMKⅡのライフルはデルタガンダムも装備している。

▲Zや百式の真向ライフルは、上記のライフルのベースとなった。

## ■MSN-00100「百式」の系統

こちらは「Z・MSV」などの企画で開発された百式のバリエーション種、フルアーマー百式機などは、百式の上位機體として各機ゲームにも登場している。



MSN-00100  
HYAKUSHIKI



FA-100S  
FULL ARMOUR  
HYAKUSHIKI-KAI



MSR-00100S  
M.P.T HYAKUSHIKI-KAI



MSK-100S  
HYAKUSHIKI-KAI  
ROUND TYP

## ■翼を取り戻した幻の可変機 WAVE RIDER MODE [ウェブライダー形態]

▶「百式開発時の閉鎖点を洗い出し、Z以降の技術も投入されて設計された」という設定です。今更んでこんなものを？ というのは御実社会でも良くあるケースで、単なるセクト主観とか、隠されて蓋外されたものが出てきたとか、様々なケースがあるはず。



▲変形時に機首となるパーツは、先頭にセンサー等の装置を内蔵しており、Zプラスと同様に、シールドと言ふよりは「変形用サブユニット」としての意味合いが強い。



## ■アナハイム製ガンダムのネーミング

AE社では自社のガンダムタイプMSに開発者のギリシャ文字を当てはめるのが慣例となっていた。S(デルタ)はy(ガンマ)ガンダムとも呼ばれたリョウ・ディウスとZ(ゼータ)ガンダムの間に位置する。



MSZ-000  
Z GUNDAM

RMS-099  
RICK DIAS





AMX-003 GAZA C

作戦用MSから発展したグリス戦役時代の主力MS。



AMX-006 GAZA D

ガザCの発展機。ガザC同様の実用機を持つ



RMS-119 EWAC ZACK

ハイ・ザックをベースとした早期機受領。



AMS-119 GEARA DOGA

第二次ネオ・ジオン戦争時の主力

## パラオのMS

「袖付き」におけるMS戦力の中核を握るのは機体80機前後のキラ・ブルーであり、特にテロ・海軍行など「外圍」の活動にはこの機体機が用いられることが多い。一方でパラオの防衛任務は、ギラードやガザシリーズといった前線から獲得する戦型MSが主体となっている。数機が万全とはいかない「袖付き」の台所事情もあり、それなりに数はそろっているものの戦力としては若干心許ないと断えるだろう。中にはガザCといったグリス戦役機から継承する老朽機も存在するが、さすがにこれは機体兵装としてよりは、主に使用や移動機として用いられているようだ。

▶「ここで紹介するMSだけでなく、パラオ内には他にも数多くのMSが配備されているとおくはないでしょう」



RMS-119 アイワック

RMS-119  
EWAC ZACK



AMS-119 ギラードガ

AMS-119  
GEARA DOGA

MINING ASTEROID

# PALAU

## 鉱物資源衛星<パラオ>

クシャット・カヤとシランジュの連携の故に放れたバナーがユニコンゴと連行された資源衛星、サイド6の特殊行政区に分類されるが、ジオンのシンパであるベヘン・ゲナンが運営を握り、「特付き」に拠点として提供されている。

パラオはアステロイト・ベルトから移住してきた小惑星によって形成される衛星軌道帯である。三角機体の軌道「カリクス」と3つの小惑星「カローラ」から成り、それぞれが衛星シャドを巡らせられている。全機は三十機km、最大直径15kmに達する。カリクスには50機程度の居住プロットが二つ積み込まれており、コロニー同様、衛星によって運搬力を発生させることで約3万人の人口が住み、星山を破入している。しかし、豊富な鉱物に惹かれつつある、住居の拡張は困難している。機体は主としてマスドライバー一機に置かれ、定期的に打ち込まれている。



AMX-003 ガザC

AMX-003  
GAZA C



AMX-006 ガザD

AMX-006  
GAZA D





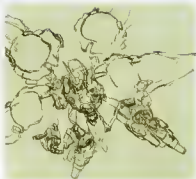




## GUNDAM UC COVER GALLERY #04

機動戦士ガンダムUC 4 バラオ攻撃戦

NZ-666 クシャトリヤ  
マリーダ・クルス



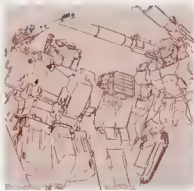
《シナンジュ》に敗れたバナーはネオ・ジオンの拠点である資源衛星＜バウオン＞に拘束される。そこでバナーはジオニズムに縛らざるを得なかった宇宙移民たちの窮状に触れる。一方、難を逃れた《ネエル・アーガマ》には《ユニコーン》の警備司令官が下されていた。軍の手を逃れることを計画するオードリーとリディも参戦し、さまざまな思惑が交錯するまま、軍艦でのバラオ攻撃戦は幕を開ける。【発売 2008年4月】



## GUNDAM UC COVER GALLERY #05

機動戦士ガンダムUC① ラブラスの亡霊

D-50C ロト  
バナージ・リンクス、ダグザ・マクケール



《ユニコーン》がぶに示した「ラブラスの術」へ至る手前までは、かつて宇宙世紀元年の改暦セレモニーの最中に初代連邦首相ごと破壊された首相官邸《ラプラス》の安堵であった。復讐のためにダグザを《ユニコーン》に同乗させて《ラプラス》を訪れるバナージ。《ユニコーン》が密裡に到達したその時、隠された初代連邦首相の演説が全通信チャンネルに発信され始める…。  
【発売:2008年7月】

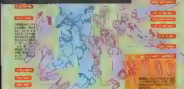
11

2008/03

第11回：ラブラスの亡霊③

【2006年12月10日】

■「ステーキジェガシ」を原作である口望と共に紹介。これでは完全新規ではない機体も出るかもと期待する方針がある。増設映画の組み付けも検討が早い。



**EPA'S NEW 2007 ASSEMBLY MODEL**

## STARK JEGAN

© 2006 by Blackwell Publishing Ltd *Journal of Internal Medicine* 260: 101–109

**JESTÁ**

12

2008/08

■第12回：歴力の井戸の罠で③

【2009年10月4日編輯】

■特撮部隊のイメージイラストが背景として使用されている賀沢をページデザイン。撮影時には正面顔は隠しておらず、背画面はまだ撮影段階であった。



環境省・国土交通省MSOが主導する

### ANTI-SHIP ASSAULT MOBILE UNIT

RGM-89S  
STARK  
JEGAN



### E.F.S.F. ANTI-SHIP ASSAULT MOBILE SUIT

RGM-89S  
STARK JEGAN  
[ORIGINAL VERSION]

RCM-019S スタークジェガン

圖 2-1-1 歐式鋼筋磚砌塊

副頂寬:19.0m

本体圖書:22,1冊

■ 耐火材料・セラミックス・耐火材料

センサー有効半径:20.700m

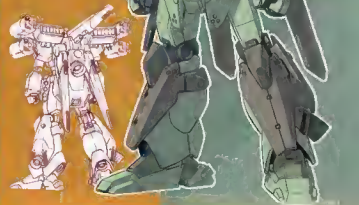
地址: 上海南京路 100 号

◆大型企業の凡そが「社説」を「社説」で読む

▶ミサイルランチャーユニット  
に搭載される対艦ミサイルに  
は格闘型も搭載される。

■「UC」に集約されるMSたち

明細図解によって「CCA-MSV」で  
設定されたパリエーション制。ガン  
ダムUCに登場するスタークジェ  
ンはこれをベースとして設定を固め  
て生み出されたもの。ここではMSV  
バージョンとして紹介しよう。



# RGM-89S STARK JEGAN

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: RGM-89S

HEIGHT: 19.2m

WEIGHT: 28.4t

MATERIAL: TITANIUM ALLOY AND CERAMICS COMPOSITE

SENSOR RANGE: 18,600m

GENERATOR OUTPUT: 1,670kw

THRUSTER: 78,800kg

ARMAMENTS:

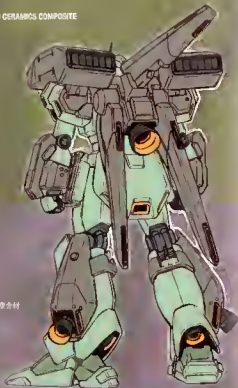
60mm VULCAN GUN×1

HYPER BAZOOKA×1

TRIPLE MISSILE POD×2

BEAM SABER×4

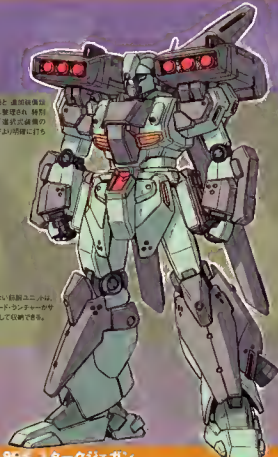
●こちらの生産タイプにもスターファンタムにも  
スペクタ上は対艦大型ミサイルを装備すること  
はできる。



### RGM-89S スタークジェガン

機別対艦攻撃専用MS  
全高: 19.2m  
本体質量: 28.4t  
装甲材質: チタン合金セラミック複合材  
センサー有効半径: 18,600m  
ジェネレーター出力: 1,670kw  
スラスター総推力: 78,800kg  
武装:  
60mm VULCAN砲×1  
3連装ミサイルポッド×2  
ハイパーバズーカ×1  
ビーム・サーベル×4

▶元デザインと比べると追加装備は  
は無限可能な形状に整理され、特別  
な機体名ではなく「近接式兵器の  
一つ」という意味性がより明確に打ち  
出されている。



▶オリジナル版にはない新鋭ユニットは、  
リアルと同じグレネードランチャーがサ  
ーベルグリップを選択して収納できる。

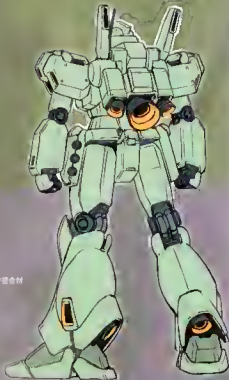
### ■RGM-89S スタークジェガン

以上の0086年、地球連邦軍ではジムシリーズに代わる新たな主力MSとして、RGM-89「ジェガン」への開発  
が始められていた。ジェガンは汎用MSとして非常に優れた機体で、軍艦の近代化機もあって、現  
在からの各艦隊には新鋭MSの需要よりも、本機の仕様変更によって対応する基本方針が定められた。「ス  
タークジェガン」と呼ばれる特殊仕様機は、そういった仕様の中で生まれたバリエーションの一つである。機体  
機首とスラスターの追加によって機体性能向上が図られている他、ジム系の機体機首を引き継ぎ、両側に  
実装用の3連装ミサイルポッドを装備している。

# RGM-89D JEGAN[D TYPE]

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:RGM-89D  
HEIGHT:18.0m  
WEIGHT:21.3t  
MATERIAL:TITANIUM ALLOY AND  
CERAMICS COMPOSITE  
SENSOR RANGE:14,000m  
GENERATOR OUTPUT:1,570kw  
THRUSTERS:81,400kg  
ARMAMENTS:  
90mm VULCAN GUN×1  
BEAM RIFLE×1  
BAZOOKA×1  
HAND GRENADE×3  
BEAM SABER×1  
SHIELD×1

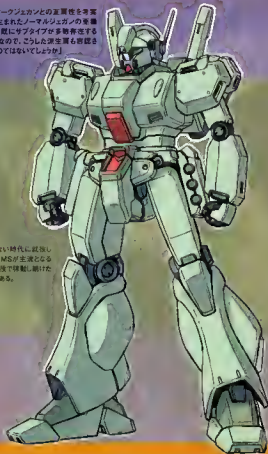


最も可能な装甲厚を付した姿、機体面にフロントスカートアーマー装着部が追加された後、バックパック形状や、ミサイルユニットを担ぐ面から肩上面が平らに抑えられているなど、機体のシエガンにもマイナーチェンジが加えられている。

## RGM-89D ジェガンD型

機体:地球連邦軍量産型MS  
全高:18.0m  
本体質量:21.3t  
標準搭載:チタン合金セラミック複合材  
センサー有効半径:14,000m  
ジェネレーター出力:1,570kw  
スラスター総出力:82,000kg  
武装:  
90mmバルカン砲×1  
ビーム・ライフル×1  
バズーカ×1  
ハンド・グレナード×3  
ビーム・サーベル×1  
シールド×1

「スタークジェガンとの互換性を考慮して生まれたノーマルジェガンの登場です。既にサブタイプが多数存在する機体なので、こうした派生型も存在されるのではないのでしょうか」



▶ 大規模戦争が少ない時代に設計していたと考え、小型MSが主流となるU.C.120年代まで後継で稼働し続けたロングセラー機作機である。

## ■RGM-89D ジェガンD型

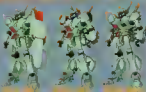
ジムのシリーズに代わる汎用主力MSとして、連邦軍が実用化した量産型MS。その安定した性能と高い生産数から、近代化戦争を戦いながら30年近くも戦場で運用され続け、J、D、R、M型といった多くのバリエーションが生み出されている。このD型はスタークジェガンへの機體を例とした機體で、追加装備の運用に各機にマイナーチェンジが加えられている。

E.F.S.F. ANTI SHIP ASSAULT MOBILE SUIT/  
E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT  
RGM-89S STARK JEGAN RGM-89D JEGAN

名前は「機動戦士ガンダム MS大空襲・B-CLUSTER」において発表された最初のイラスト。元デザインを手描けたのは明貴誠加で、機ミサイルは描画していないものの「UC」画においてもその基本的なデザインはそのままだと継がれているのがある。



■ジェガンの系譜  
U.C.0093~U.C.0123



J、R、M型は宇宙世紀0123年を舞台とした「機動戦士ガンダムF91」に登場する。この時代ではさすがに色分けされているとはいえず、開発が50年以上を経てなお現役で動いているあたり、本機の基本性能の高さがうかがえる。

STARK JEGAN UNFOLDING

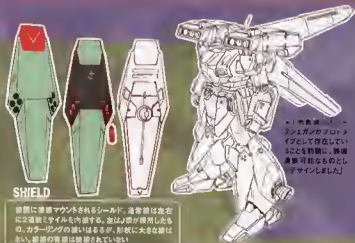
追加ユニット展開図例



「明貴氏の元イラストでは胸部は一体構造のようですが、ここでは機体形状はできるだけジェガンのままとする方針で別パーツ化しています。機ミサイルの装備はこの時点で登場しなかったで描いていませんが、後者は可能かと思ひます」

機体下部の  
追加パーツ

機体内部の  
追加パーツ



SHIELD

機体に直接マウントされるシールド。通常時は左右に2連装ミサイルを内蔵する。中はJ型が採用したものの、カラーリングの違いはあるが、形状に大きな違いはない。機体の両側は被覆されていない

▲「市販版の『機動戦士ガンダムF91』として存在していることを踏まえ、機体塗装可能なものとしてデザインしました」

WEAPONS



▲「ジェガン」用のビーム・ライフル。キマモアのタイプと機体列のものともスタンダードを流用。

▶「F91」にて使用していた機銃も一応継ぎましたが、本機中で使われた機銃はありませんでした」

▼「ハイパー・バスター」かとも呼ばれる380mm口径の機体連装反機銃。搭載により連装機と機銃を扱い分けします」

▲ジムII、出陣のビーム・ライフルをそのまま使用することも可能だった。

▲「次機コネクター」機体などの共通化は進んでいると考えています。リゼン道のビーム・ライフルも使用可能でしょう」

E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# RGM-96X JESTA

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: RGM-96X  
HEIGHT: 19.3m  
WEIGHT: 24.2t  
FULLY EQUIPPED WEIGHT: 57.2t  
MATERIAL: TITANIUM ALLOY AND  
CERAMICS COMPOSITE AND  
GUNDANIUM ALLOY  
SENSOR RANGE: 14,200m  
GENERATOR OUTPUT: 2,710kw  
THRUST: 89,030kg  
ARMAMENTS:  
BEAM RIFLE x1  
BEAM SABER x1  
HAND GRENADE x3  
SHIELD x1 etc.  
CONSTRUCTOR: ANAHEIM ELECTRONICS



## RGM-96X ジェスタ

特別地球環境用重戦型MS  
全高: 19.3m  
本体重量: 24.2t  
全機重量: 57.2t  
ジェネレーター出力: 2,710kw  
スラスター推進力: 89,030kg  
センサー有効半径: 14,200m  
装甲材質: チタン合金セラミックス複合材・一部ガンダリウム使用  
武装  
ビーム・ライフルx1  
ビーム・サーベルx1  
ハンド・グレネードx3  
シールドx1他  
製造: アナハイム・エレクトロニクス

▲機にはハンド・グレネードを前腕には  
ビーム・サーベルを装備する。

ユニコーンガンダムを補佐するために開発された随伴  
機「ジェスタ」。機体が地上のジェガン系の機体とは思え  
ないマッパなスタイルは、ミディアム・ブルーのカラ  
ーリングとあいまって威圧的な雰囲気を醸し出している。



▶本機中では関節(ラウライウム)  
に許容負荷を兼ねて12個が装備さ  
れている。

## RGM-96X ジェスタ

デストロイモードでの稼働時に機体があるRX-94ユニコーンをサポートするため、アナハイム・エレクトロニクス社で開発されたジェガン系上位MS、つまりUC計画の系譜であるが、機体機内でもその事実を反映されているようだ。RX-94の機体の顔、通常能力を制圧してRX-94と敵の中核能力…例えばニュータイプ共戦が戦闘時する「状況」を生み出すことを主任務とする予備であった。つまり、彼等機による「ニュータイプ狩り」の脅威を徹底的に抑制が目的であった機体だったといえる。



# E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT RGM-96X JESTA

## S.F.S. [SUB FLIGHT SYSTEM] サブフライトシステム



S.F.S. (サブフライトシステム)とは、その上面にMSを搭載して飛行する航空艇のこと。推力下での移動速度が極端に落ちるMSの機動力を補助し、迅速な立体的な展開展開を可能とさせる。

◀地上用のLCAC (エルキャック)、ホバー推進のため飛行能力はないが、海上から陸上への無難な展開が可能。前方右舷にはコックピットがあり、有人で運用される。

▼S.F.S.との連携によってMSの移動距離は、地上・空中共に倍増に期待される。



■例え、シアー。基本フレームはハイタイプとの共通。宇宙空間においては主に船底から軌道宙域へのMSの移動に用いられる。

▼「これはデザインするにあたって書いたイメージイラストで、本編の原稿ではありません。水陸から一気に展開し、戦場の優位を確保するシチュエーションは、米軍レイバー・シールズのような特殊部隊を参照しています」



## WEAPONS



▲印連。両側銃管が追加され、通常のものよりも敵身長が伸びている。

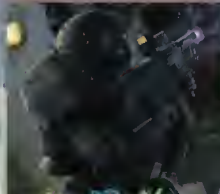


▶ムン・イン・ガン系の武器もそのまま使用可能だが、連射(バースト)機構を持ち、射撃が速く取り回しも良いアサルトカービン型の火器がその任務には適していた。



## SHIELD

▲専用シーリングを付したシールド



RGM-109 HEAVY GUN FU-03 GUSTAV KARL RGM-89 JESTA

RGM-89は連邦軍の制式MSとして0120年代まで現役で運用していた。その間もジェスタのような代替機種はいくつか開発されているが、その記憶は治安維持部隊や特殊部隊にとどまっている。こうして主力MSの刷新は、小型MSであるレイバー・シールの普及まで待たれることとなった。







# AMA-X7 SHAMBLO

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:AMA-X7

TOTAL LENGTH:77.8m[UNDER WATER CRUISING FORM]

HEIGHT:31.8m[LAND BATTLE MODE] WEIGHT:198.6t/TOTAL WEIGHT:283.9t

UNDER WATER SPEED:38kt/GROUND SPEED:142km/h

PROPELLER:WHD WATER CURRENT JET,THERMONUCLEAR HOVER JET,MINOVSKY CRAFT

GENERATOR OUTPUT:21,460kw[HOVER JET],226,400kw

RECHARGE RANGE:12,800m[LAND]/240km[UNDER WATER/SUBARJ]

MATERIAL:UNDANITE ALLOY

### AMA-X7 シャンブロ

機体番号:開発試作機A

全長:77.8m(水中巡航形態)、全高:31.8m(地上戦闘形態)

全重:198.6t 全重(武装) 283.9t

ジェネレーター出力:21,460kw スラスター(ホバー)総出力:226,400kw

水中速力:38kt 地上速力:142km/h

推進器:導流水流ジェット 地上ホバージェット 小型ミサ

センサー:警戒半径:12,800m(地上)/240km(ソナー)

装甲材質:ガンダリウム使用

### 水中巡航形態

▲海中での巡航形態。機体両側から照明不能の「海の底(シーゴースト)」と称されて

ジオン軍では伝説的に、大威力・大火力を身上とする大規模機体投入することで戦線の打開を図る戦術思想が見られる。



MAM-07 GRUGLO MA-06 VAL VALLO MA-05 BIGRO



『ガンダムエース』誌の付録がスター用のイラストで、軍庫の案内広告にも使用されました。決戦画を盛り上げるため要素を盛り込み、迫力優先で描いています。こういう大がかりなイラストは日常なかなか描けませんが、シャンブロ自体が松村さんへ傾倒して誕生した機体なので、自ら責任をとったともいえます。



### ■AMX-X7 シャンブロ

ジオン・シンパの援助と機体供与を受けてカーベイ・エンタープライズ社が開発した巨大MA。従来の機械推進システムであるMHD推進と、ミノフスキークラウドを併用した複合推進「浮上システム」により高い野戦性と機動性能を確保した。地上でもミノフスキークラウドとホバー推進を併用し、空対空に強い機動性を発揮する。

### 水中戦闘形態

▲水中でもアームを回した機動性が可能。ソナーはクラウドを流発せざる。

# AMS-129M ZEE ZULU

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: AMS-129M  
HEIGHT: 20.3m  
WEIGHT: 28.9t  
MATERIAL: TITANIUM ALUMINUM AND CERAMICS COMPOSITE  
SENSOR RANGE: 18,200m  
GENERATOR OUTPUT: 2,470kw  
ARMAMENT:  
BEAM RIFLE  
HEAT KNIFE  
IRON NAIL



### 機体特徴・データ

機体全長: 20.3m  
全高: 20.3m  
本体質量: 28.9t  
装甲材質: タンタル合金セラミック複合材  
センサー有効半径: 18,200m  
ジェネレーター出力: 2,470kw  
武装:  
ビーム・ライフル (装備可能)  
ヒート・ナイフ  
アイアンネイル

▲追加装備として、ヒート・ナイフはズグロウ系の水陸両用MSに比べ、水中に潜んでいるのはセンサーが検知しにくい。

▼水陸両用MSは専用の機体設計フレームを持つものと、汎用フレームに水中用装備を換したものの2系統に分かれるが、このゼー・ズールは前者に分類される。



ゼー・ズールとゼー・ズールは共有する。『11ガンダムUC』の時代には言われた設定で、仮想的なジオン系水陸両用MSのシルエットを襲っており、設定面でも『ジオン系』でも『ジオン系』の概念に見事に込められている。



## AMS-129M ゼー・ズール

ネオ・ジオン軍機が開発した水陸両用MS。宇宙で開発された、地上のジオン・シンパ勢力に継承された。AMS-129「ゼー・ズール」と共通の基本フレームをもち、その外装にベスト状の潜水装甲、鋼鉄製のバラスト・タンク、ハイドロジェット推進器、水中用フィンなどの水中用装備を装備している。セラミック高分子化合物によるヒート・ナイフを持った装甲は、新装に換装した機体用カラーと相まって、甲冑の姿を思わせる水陸両用MSらしい外装を呈す。AMA-X7「シャングリラ」によるダカール攻撃を機化した後、トリントン基地襲撃にも参加した。

E.F.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# RGM-86R GM III

## RGM-86R ジムIII

地球連邦軍標準型MS  
頭高:18.0m  
本体重量:36.6t  
主センサー出力:1,560kw  
ブースター推進力:1,200kg  
装甲材質:ガンダ合金  
ガンダリウム合金

▲「ZZ」でもダカールの守護神として登場している。

## BEAM RIFLE

▼専用ライフルM5RMS-1700(5.7mm口径)を改良したタイプ

## RGM-86R ジムIII

地球連邦軍の主力MS。機中にもミサイルユニットを備えるが、通常型MSとしても運用される。相対的な安定感に優れ、それは数機ある「RGM-09 ジェガン」への機体開発が間接的に促されている。

## 大型ミサイルランチャー

▲頭部裏に取り付ける大型対空支援火器。ジブウェービングを目的とした設計だがランチャー。

## RAG-79 アクア・ジム

機体設計:水軍用MS  
頭高:18.0m  
本体重量:47.2t  
主センサー出力:1,230kw  
主センサー出力:1,230kw  
主センサー出力:1,230kw  
主センサー出力:1,230kw

▶元は「M-MSV」で設定された機体だったが、2000年代のゲームへの登場に際してカキハジメによってリファインされた。

▼「フー・フー」連射ミサイルランチャーといった火器の他、後部用ビームリールを装備する。

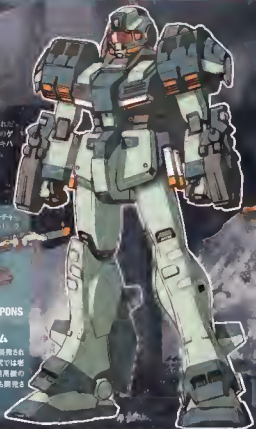
## WEAPONS

## RAG-79 アクア・ジム

一年戦争中にジムをベースとして開発された連邦軍の水軍用MS。0080年代では劣化が指摘されているが、水陸両用機の需要が増えたことにより、最新機も開発されないまま現役で運用されている。

E.F.F. MASS-PRODUCED AMPHIBIOUS MOBILE SUIT

# RAG-79 AQUA GM





## GUNDAM UC COVER GALLERY #06

機動戦士ガンダムUC⑥ 重力の井戸の底で

MSN-001A1 デルタプラス  
リディ・マーセナス



大気圏突入の際に《ガンシエル》に回収されたバナージは、ネオ・ジオンと行動を共にすることとなる。バナージはジンネマンらの作戦に協力することによって一旦は了承するが、面を協議するシャンブ口のあまりに一方向的な協議を静観することはできなかった。ジンネマンの制止を振り切ってユニコーンで出陣するバナージ。その前にバラオで割れたリディが現れる。

【発売 2006年10月】

# TORRINGTON BASE

## ■トリントン基地襲撃戦

ビスト帝国に襲行されたジオン軍を救出するため、「地球連邦」とそれに専断したジオン軍残党によってトリントン基地襲撃が実行された。ジオンの地上軍MSも、一部の軍用衛星と重要な物資の低い軌道の衛星部隊とに別れて、この襲撃に重要な役割を担っている。その中にザク・スナイパーなど、「近年軍に加入された老練軍人」なども含まれており、宇宙戦に慣れた軍人達が「ガンダムUC」に襲撃されているのが興味深い。

U.C.0079年にジオン軍が実行したブリタニシア作戦によってオーストラリア大陸の最西端にコロニー「アイランド・オブ・フィッシュ」が落とされた。その結果は思えぬ結果としていまだ安んじて大地に眠っている。

## SYDNEY GULF

### ■シドニー新湾



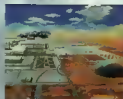
▶ 落ちたコロニーの残骸が今も残る荒涼とした大地。地帯の中には高さ数百メートルに達する大型のものも存在する。



U.C.0079年のコロニー落としによって多量にクレーターに消滅した水が流入してきたもの、最大規模は約800kmに及び、その面積はオーストラリア大陸の16%にも相当するとされる。

## E.F.F. TORRINGTON BASE

### ■地球連邦軍トリントン基地



基地全長、U.C.0083年にはジオン軍残党の襲撃を受け、保管されていた機密情報と機密MSを盗取されるという不幸な事件を招いた。



◀ 過去の不幸事と戦術的価値の低さから、司令官クルスの左衛門、ある14両連隊に数集められ、機密の赴任先として軍内では敬遠されている。



▶ トリントン基地所蔵のMSは周辺環境に合わせて流石MS共々ダークカラーに変換されている。

RMS



◀ U.C.0086年の時点でも旧態MSの主体はRMS-179やMSA-003といったグリーズ戦時時代のMS群だ。いずれもこの時代の戦力としては十分とは言えない。

## NEO ZEON REMNANT FORCES

### ■ネオ・ジオン軍残党混成MS部隊

ジンネマンからの呼びかけに応じて決起した地上のジオン軍残党たち。彼われテロリストに身を捧げていた者などその現状はさまざまだが、今これらがジオンの名を冠して出撃できる機会・自らの過去に決着をつける機会と見て参戦している。一年戦争時代から第二次ネオ・ジオン戦争まで、その参加団体の数も実に幅広い。



MS-06 MS-07 MS-09 MS-10 MS-11 MS-12 MS-13 MS-14 MS-15 MS-16 MS-17 MS-18 MS-19 MS-20 MS-21 MS-22 MS-23 MS-24 MS-25 MS-26 MS-27 MS-28 MS-29 MS-30 MS-31 MS-32 MS-33 MS-34 MS-35 MS-36 MS-37 MS-38 MS-39 MS-40 MS-41 MS-42 MS-43 MS-44 MS-45 MS-46 MS-47 MS-48 MS-49 MS-50 MS-51 MS-52 MS-53 MS-54 MS-55 MS-56 MS-57 MS-58 MS-59 MS-60 MS-61 MS-62 MS-63 MS-64 MS-65 MS-66 MS-67 MS-68 MS-69 MS-70 MS-71 MS-72 MS-73 MS-74 MS-75 MS-76 MS-77 MS-78 MS-79 MS-80 MS-81 MS-82 MS-83 MS-84 MS-85 MS-86 MS-87 MS-88 MS-89 MS-90 MS-91 MS-92 MS-93 MS-94 MS-95 MS-96 MS-97 MS-98 MS-99 MS-100



MS-06E  
RECON TYPE  
ZAKU II

◆頭部は飛行用頭型から、前部形状は「機体MS小隊」に登場した「ファイブ」のザクIIに準じている。

◆頭部に「アンテナ」のアンテナが取り付けられ、そのアンテナが「アンテナ」のアンテナが取り付けられている。



PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCED MOBILE SUIT

# MS-05L ZAKU I SNIPER TYPE

MS-05L ザクI スナイパータイプ

機体高 15m

全長 15m

全重量 67.8t

エンジン出力 896kw

(kw)

最大出力 8,400kw

装甲材質 高強度スチール合金

▶「ザクI」機動戦士ガンダム 地球の神」や「G GENERATION SPIRITS」などに登場し、プラモデル化もされている。



## ■MS-05L ザクI スナイパータイプ

ザクIに大型のサブ・ジェネレーターを搭載して、長射程ビーム砲の運用を可能とした機体。格闘戦用に腕部センサーは高性能のものに換装されており、右ヒザには射撃姿勢を補助するギアを内蔵する。

MS-05 ZAKU I

## WEAPONS



◆遠距離射撃に可能な光束・スナイパーライフル。旧式のザクIで使用した大型のサブ・ジェネレーターが搭載

▼「一年戦争末期のジオン軍の光束兵器の系統を継承し、機体は旧式のものではないので、機体システムが旧式のものとは異なる点に注意してください。





# AMX-101K GALLUSS-K

## AMX-101K ガルスK

地球連邦軍生産機  
全高19.5m  
本体重量55.1t  
全機重量83.2t  
ジェネレーター出力2,900kW  
スラスター総推力121,900kg  
センサー有効半径11,200m  
装甲材質ガンダリウム合金

▼旧式の両臂型バズーカが特徴で登場し、実は新たに開発された機体である。機体の一部が新式である。



## AMX-101 GALLUSS-J

### ■AMX-101K ガルスK

第一次ネオ・ジオン戦争時に海上に投入したガルスJの派生機。基本武装としてフィンガーミサイルを備え、AMX-008の火銃と同型のビーム・キャノンを搭載している。

# MS-06K ZAKU CANNON

## MS-06K ザクキャノン

機体タイプ：重戦車型  
全高17.7m  
本体重量59.1t  
全機重量83.2t  
ジェネレーター出力976kW  
スラスター総推力83,200kg  
センサー有効半径4,600m  
装甲材質鋼製スチール合金

▶本機用に特殊な機体番号に変更は見られない。



## MS-06K ZAKU CANNON

一年戦争終結後は連邦軍に降参した兵隊も存在した。有以て本機用に改造され、馬津美ハリオに配備された機体。



## ■MS-06K ザクキャノン

一年戦争中に開発された「MS-06 ザクE」の派生機。ランドセルに180mmキャノン砲と2連スモークディスチャージャーを、腰部に「ビッグガン」と呼ばれる2連ロケット弾ポットを搭載している。機体は対空能力と固定されていたが、中距離支援MSとしても活躍した。

# MS-09G DWADGE

## MS-09G ドワッジ

機体全長: 18.2m

全高: 18.2m

全幅: 14.3m

全重: 14.3t

エンジン: 1基

出力: 1400kW

スラスター: 1基

出力: 1400kW

燃料: 1基

容量: 1400L

装甲材質: チタン合金 (一部)

## ■MS-09G ドワッジ

MS-09「DM」の発展生産仕様機。最終、機体は「ドワッジ」を受け、機二機代MSに機二機にアップされた。



## MS-09 DOM

一年戦争時のジオン軍の標準機型MS。

第一次ネオ・ジオン戦争でもジオン軍や反連邦勢力により使用されている。



# MS-09F/TROP DOM TROPEN

## MS-09F TROP ドムトロペ

機体全長: 18.2m

全高: 18.2m

全幅: 14.3m

全重: 14.3t

エンジン: 1基

出力: 1400kW

スラスター: 1基

出力: 1400kW

燃料: 1基

容量: 1400L

装甲材質: 鋼製スチール

## ■MS-09F/TROP ドムトロペ

MS-09「DM」を砂漠や熱帯といった環境に適応させるために、機体カラーや武装を改良。さらに防砂・防熱性能が高められている。一年戦争末期にアフ・パナマなどに投入された。



U.C.0083のフロンティアによる各機動軍にも、機体色が変更されている。



# RMS-192M ZAKU-MARINER



**RMS-192M ザク・マリナー**  
 地球連邦海軍用量産型MS  
 全高17.90m  
 全幅14.65m  
 全重量16.5t  
 主エンジン 2基  
 サブエンジン 4基  
 推進力 1,000kg  
 最高速度 12.5km/h  
 機体材質:ガンダリウム合金

▶両肩には3連装ブロッケンを、左腕には変形用マニピュレーターを装備!



▶「Z」のマークが、水中航行時に目印として使われる。

## RMS-192M ザク・マリナー

ジオン軍のMS-06Mを模倣した遠征機が改良し、66にそれを全オ・ジオン艦が搭載したという数少ない艦載機を持つ水中型MS。艦載ハイドロジェット推進機には切り離し可能。

# AMX-109 CAPULE

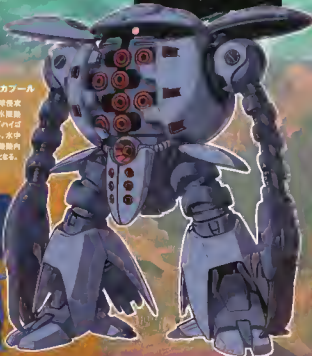
「カプルの水、地上の勇士から」

**AMX-109 カプル**  
 地球連邦海軍用量産型MS  
 全高16.5m  
 全幅14.7m  
 全重量17.5t  
 主エンジン 2基  
 サブエンジン 4基  
 推進力 1,000kg  
 最高速度 12.5km/h  
 機体材質:ガンダリウム合金



## AMX-109 カプル

オ・ジオン艦が地球連邦軍に開発していた水陸両用MS、MSM-06C「ハイデグ」の改良版。水中航行時には半潜艦内へ収めし基盤形機となる。



# MSA-003 NEMO

全高:18.5m  
ジェネレーター出力:1,620kw  
スラスター推力:72,800kg  
センサー性能:約10km

▶ジムⅡほどではないが、やはり優秀な機能的低下は認めない。



▶「ジムⅡ」の改良型「ジムⅢ」は、MS-179とは異様に運用されていた。



BEAM RIFLE

▼「ジム」のライフルは、MS-179のものと同じが、改良。

## ■MSA-003 ネモ

エゥーゴによって運用されていた量産機MS。グリアス機体は、海軍運用に組み込まれていたようだ。



# RMS-179 GMⅡ

## RMS-179 ジムⅡ

特別開発量産型量産機  
全高:18.1m  
本体重量:40.5t  
全機重量:58.7t  
ジェネレーター出力:1,510kw  
スラスター推力:46,200kg  
センサー有効半径:8,800m  
新材質使用率:合金セグメント

▶通常MSと同じ、デザートリンクに改造されて運用された。



量産型カラー 白エゥーゴカラー  
グリアス機体時代は通常とエゥーゴ両方で運用された。

## ■RMS-179 ジムⅡ

一年戦争中に開発されたRGM-79「ジム」のマイナーチェンジ型。老朽化が進み、西に能力としては心許ない。



MS-002  
ZA

▶「ジムⅡ」の改良型「ジムⅢ」は、MS-179とは異様に運用されていた。



SECTION

15

2008/12

機動15回：戦いユニコーン②

[2008年12月号掲載]

戦くバレイの強奪モードと《アングリヤ》を  
一撃に倒す。本番では連戦時にはなかったア  
ンクシャの青銅のカラー機が新色に描き下ろ  
されていく。

ANKUSHA



REPUBLIC OF ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

RX-0 UNICORN GUNDAM "BANSHEE"

REPUBLIC OF ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

RMS-106CS HIZACK CUSTOM

GUNDAM ACE FFX

SECTION

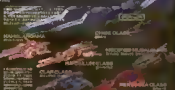
16

2009/03

機動16回：宇宙と質量①

[2009年3月号掲載]

戦局中に登場したタイザックなどを合わせて、ハ  
イザック軍の機体を一挙に紹介。描き下ろしの  
ゴス・コア艦隊空母、そしてナール・レビルンも映  
射した。

その一つ目に  
皇国の意志を宿す老巨木MASS-PRODUCED MOBILE SUIT  
RMS-106CS  
HIZACK  
CUSTOM

E.F.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

MSA-005K  
GUN CANNON DT

MSA-005K ガンキャノン・ディテクター

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

この機體、見知ったMSが  
大量に登場するのは  
機動17回：宇宙と質量②  
に当たります。

MSA-005K  
METHUSS CUSTOM  
REMOVAL

MSA-005Kの製造機

▲ガンキャノンDTと製造機は5MS。

MSA-005Kはメタスの強化改良機。

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

AX-77-3  
UNICANNON HEAVY CUSTOM

ガンキャノン重武装型も、長期にわた

運用された連邦軍の中堅機支

援機MSである。

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

機動17回：宇宙と質量②

■MSA-005K  
ガンキャノン・ディテクター

「メタス」を元に設計された地上用支援機。カタバ  
で開発され、戦後は遠征戦力に組み込まれた



# RX-0 UNICORN GUNDAM [BANSHEE]

**SPECIFICATION**  
**MODEL NUMBER:**RX-0  
**HEIGHT:**19.7-21.7m  
**WEIGHT:**23.7t  
**MATERIAL:**GUNDARIUM ALLOY  
**CONSTRUCTOR:**ANAHEIM ELECTRONICS  
**PILOT:**MARIDA CRUZ

▶デザイン的には頭部とカラーリング以外は1号機と変わらない。



▲NT-1が搭載した「フルサイコム」のデモ機として、1号機とは異なり、素出したサイコフレームは金色に塗装する。そもそもサイコフレームの発光原理自体が不明であるために、同機で真正色が異なる理由も明記していない。

**RX-0 ユニコーンガンダム[バンシー]**  
 機体:フルサイコフレーム実機試作MS  
 機体高:19.7-21.7m  
 本体重量:23.7t  
 機体材質:ガンダリウム合金  
 製造:アナハイム・エレクトロニクス社  
 パイロット:マリーダ・クルス

◀機体の形状の異変。その形状から、1号機の「一角獣」に対し、2号機は「獅子」に例えられることが多い。



## ■RX-0 ユニコーンガンダム2号機「バンシー」

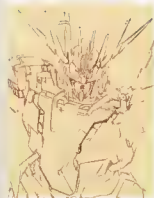
重力下での機体試験のために地上に降ろされていたRX-0の2号機。ピスト閉鎖を享受したマースによって回収され、再構築を命じられたマリーダこと《ブルトウエルブ》の機體にあてがわれる。頭部アンテナの形状とカラーリング以外は1号機との性能差はないが、こちらの機体には「ラプラスプログラム」は組み込まれていない。



## GUNDAM UC COVER GALLERY #07

機動戦士ガンダムUC⑦ 黒いユニコーン

RX-0ユニコーンガンダム2号機"パンサー"  
スベロア・ジンネマン、マリター・クルス



ビスト財団を掌握したマーサに囚われたオードリーを救出するため、ジンネマンは地上に残ったジオン軍残党をかき集めてトリントン基地を襲撃する。しかしあと一歩のところまで黒いユニコーンに阻まれ、オードリーは大型航空母艦「ガルダ」へと連れ去られてしまった。合流を果たしたバナージとジンネマンは大切な人を奪還するため、高高度の戦場へと飛び立つ！  
【発売：2006年12月】



E.F.F. MASS-PRODUCED TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

# RAS-96 ANKSHA

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: RAS-96  
HEIGHT: 22.3m  
WEIGHT: 28.3t  
GENERATOR OUTPUT: 2,200kw  
THRUSTER: 79,600kg  
SENSOR RANGE: 14,200m  
MATERIAL: GUNDARIUM

▶「両サイドに無差別に撃たれた武装付きシートを撃破するのは、キャプタンなどの流れてしょうが、メインセンサーがモノアイかゴースルかといった辺りも、いろいろなMSがあって良い時代なのではないかという所感です」

## RAS-96 アンクシャ

機体: 販売可能MS  
全高: 22.3m  
本体重量: 28.3t  
ジェネレーター出力: 2,200kw  
スラスター推進力: 79,600kg  
センサー有効半径: 14,200m  
装甲材質: ガンダリウム合金

## MOBILE ARMOUR MODE

▶MA形態の機体上座にはMS搭載用プラットフォームとドリッグが設けられている。



▼「アンクシャ」の名はヒンドウ一戦の神(カネシラ)が持つ紋に由来する。ちなみに「アッシュマー」はそのガンナーが乗る戦車の名刺。

▶「機体はアッシュマーのMA形態はS.F.S.として運用するにはサイズが足りません。そのためにこのアンクシャでは、シールドや足置き場となるプレートを追加するなど、サイズアップに専心しました」

## ■RAS-96 アンクシャ

「NRX-044 アッシュマー」の模範機。標準の効率性と生産性を求めた開発者の意向により、カメラアイを廃め、ジム系MSと標準の共通化が図られている。またこれにはモノアイといったジオン特許にアレルギータを持つ上座の意向が反映されたという意見もある。再設計に伴い、機体もMAからMSへと変異となっている。

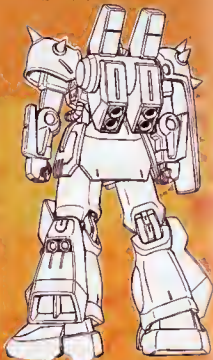


# RMS-106CS HIZACK CUSTOM

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: RMS-106CS  
HEIGHT: 18.0m  
WEIGHT: 35.5t  
GENERATOR OUTPUT: 1,480kw  
THRUSTER: 74,000kg  
SENSOR RANGE: 800m  
MATERIAL: TITANIUM ALLOY CERAMIC  
COMPOSITE, DENDRUM ALLOY  
PROTECTOR: JUSTAS

▼ジオン共和国国内の強硬派である「黒の狼」により、  
開発され、「地付き」によるネェル・アーガマの乗降に協力した。



RMS-106CS ハイザック・カスタム  
ジオン共和国防衛隊機体MS  
全高 18.0m  
本体質量 35.5t  
・ジェネレーター出力 1,480kw  
・スラスター総推力 74,000kg  
・センサー有効半径 800m  
・装甲材質 シンチ合金セラミック複合材、  
ガンダリウム合金  
パイロット・キャプテン・ユースタス



アニメ本編では「Zガンダム」第39  
話に登場、サイド2の13番地宙域  
に降伏し、エゥーゴのMS狩りをして  
いたが、10機目の相手である吉沢式  
の交戦によって撃墜された。

## ■RMS-106CS ハイザック・カスタム

MS-06「ザク」の直系を思わせる外見を持つ連邦軍の制式量産機。連邦軍内ではジオンスタイルが問題  
視され、その外見と機体構造から、MS-06、MS-09に準じたデザインが採用され、その外観に類似し  
、いながらその機体構造を保持する。

▼真はノーマル機とは全体的にわ  
たって異なっておりデザインが異なっており  
P127で紹介するハイザック  
と異なる。

▼ジェネレーターを強化したRMS  
106CSは、近接用ヒーム・ランチャー  
を運用可能。機体数が少ないこ  
とから「偽れハイザック」とも呼ばれ  
た。共和国では過激なRMS-106  
系、連邦軍から払い下げられたま  
のロールアウトカラーで運用され  
ている。



▲通常機に比べ推進器も改良され、若  
平ながら機動性も向上している。

## WEAPONS

▼ビーム・ライフルはRMS-106  
「マラサイ」とEパック機体も共  
有したものだ。



▲近接用ヒーム・ランチャーは  
カスタム機専用の新機。

▲ジェネレーター出力に余裕が  
ないため、ザク・マシンガン改な  
ど実体弾兵器も使用する。

# CUSTOMIZED MOBILE SUIT HOBBY HIZACK

機体から機内に隠し下げられた胴体。機体を隠し胴体は露出している。

ホビー・ハイザック  
機体:カスラムMS  
機体高:18.0m  
機体重量:不明  
パイロット:キュニイ・ガス

ホビー機と機体とを  
ないような機体で  
ラッピングが施され  
ている。



「遊園のシャア」に  
おいて「ロンネニオン」  
コロニー内でキュニイ  
がシャアを救出するの  
に用いられた。

E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# RMS-106 HIZACK

RMS-106 ハイザック

機体:地球連邦軍標準型MS  
機体高:18.0m  
機体重量:58.7t  
ジュネーター出力:1,428kw  
スラスター総出力:84,800kg  
センサー有効半径:8,900m  
鉄甲材質:チタン合金セラミック複合材

U.C.0080年代に連邦軍が制式採用していた汎用MS。後に悪化化が激しく、最終的には機体破壊への  
破壊整備が完了している。

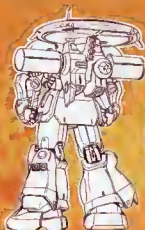
REPUBLIC OF ZEON MASS PRODUCED MOBILE SUIT

# RMS-119 EWAC ZACK

ハイザックの機体に手動変換機として改造された機体。機体は各  
種センサーを内蔵したロト・ドームとなっている。ガエル・チャンが搭乗して  
「ガンダムU.C.」に登場した際には「特付き」の機体が追加されていた。

MS-006-Z  
ZAKU FLAMER

▲背部の次世代制式軍  
に共通点がみられる。



RMS-119 アイザック

機体:地球連邦軍MS  
機体高:18.3m  
機体重量:41.6t

センサー有効半径:26,000m  
鉄甲材質:チタン合金セラミック複合材  
パイロット:ガエル・チャン



連邦軍で開発されたアイザックで  
あったが、隠し下げられる以前はネ  
オ・ジオン軍などに移植されて運用  
されている。右はマッシュマー・セロ  
率いるエンドラ隊に配備されたもの。  
左はアフリカ解放戦線「青の  
部隊」が使用していた機体。

E.F.S.F. and NEO ZEON SPACE SHIPS

[LAGURANGE1]

# L1 JUNCTION

## ■L1ジャンクション戦の参加艦船

本編に登場した艦船の一端。最終戦にはラー・カイラム級、タラップ級などを、80年代以降に登場した比較的新しい艦が配置されているのに対し、ジオン共和国では一年戦争最後の主力艦がそのまゝ戦役に運用されている。

RA-CAILUM CLASS

## RA-CAILUM

ラー・カイラム級 ラー・カイラム

■全長:487.0m

■全幅:165.0m

シヤアの反乱で活躍したロンド・ベル級最大の艦。本編中では対米ノブスキークラブを襲撃され、その結果後援のために廃上に送られている。艦長は加藤司令官を兼ねるプライト・ノア大佐。

CLOP CLASS

## TENENBAUM

クラブ級 テネンバウム

■全長:202.0m

■全幅:133.0m

「宙空戦をベースを離れて戦っていることでこの時代の艦船のエンジンや推進のクセを身に付け、その間に他の艦を襲撃させた。この時代の艦船は一見直線に見える艦隊があったりと味があります」

NAHEL ARGAMA CLASS

NAHEL ARGAMA

ネヘル・アーガマ

「ラプラスの罠」に深く巻き込まれたため、最終とジオンの両軍から追われることに。

EARTH FEDERATION SPACE FORCES BATTLE SHIP

## DOGOSSE GIAR CLASS GENERAL REVIL

ドゴス・ギア級 ゼネラル・レビル

一年戦争終結の名符からその名をとったドゴス・ギア級二番艦。4つのカナルとモビルスーツ・デッキをもち、四層大綱・計40機のMSを搭載可能な超大型艦である。試験宇宙艦隊旗艦を兼ねる重要な艦として完成される予定だったが、誤式附近にビスト財団によって遭撃され、ネヘル・アーガマ艦長の任に就くことに。艦長はマセキ・ダンバエフ大佐。

▲ティターンズが襲撃する宇宙最大の戦艦としてU.C.0087年に就役した一番艦（ネーム・シップ）ドゴス・ギア。かつての連邦宇宙艦隊旗艦・バーンズ艦を基に、MS運用を前提として大量に再設計されている。就役当初は近距離戦闘（接近戦）によりババテマス・シロッコに捕らわれていたが、後にババテマス大佐の乗艦となる。

SECTION.

17

2009/05

■第17回：紅の雄心に①

[2009年5月号掲載]

■「新しい小説連戦も最終章に突入。『ロゼンズール』は既に登場はしていたが、この回で『サイコユニコーン』としての本格登場。『ユニコーン』と違い、この



YAMS-132 ROZEN ZULU

FULL ARMOR PROTOTYPE MOBILE SUIT

RX-X FULL ARMOR UNICORN GUNDAM

SECTION.

18

2009/07

■第18回：紅の雄心に②

[2009年7月号掲載]

■決戦仕掛けのユニコーンに、『バンシー』のグッドロイモード、『グリスカヤン』、そして最終のMSと最終的に格闘し、勝利した。内情は、



BANSHEE

FULL ARMOR UNICORN GUNDAM

宇宙の宇宙に咲く  
美しき妖華

E.F.S.F. and NEO ZEON SPACE SHIPS

REWLOOLA CLASS

REWLOOLA

レウルーラ級 レウルーラ

■全長:250m

フロントルが特徴する「袖付き」の機体。『レウルーラ』は250m前後とする計画もありますが、MSの機体や家族会いから想像して、ここではラー・カイラムよりも大きめて計画しています。

CHIBE CLASS

機体数×2

■全長:235.0m

■全幅:118.2m



一年戦争時に運用された重戦艦で現在は民間艦となっている。ジオ共和国軍の深河海軍艦隊では、艦長の神楽義生を襲った機体と機体間とが機体と組み、2機体余りの工場で機体間を製造する。

ADVANCED MUSAI CLASS

ムサイ改機 ビフレスト、グルトッブ、ドローミ

機45機機体の機体。機体数中に機体ビフレストを機、グルトッブ、ドローミの2機でネェル・アーガマの攻撃に向かう。ハイパーメガ粒子砲を受けて機体する。

■全長:34.0m

■全幅:103.2m





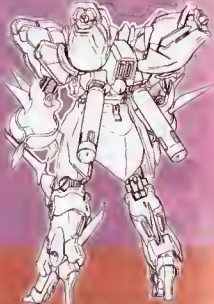
NEO ZEON CUSTOMIZED MOBILE SUIT FOR ANTI PSYCOMMU

# YAMS-132 ROZEN ZULU

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER: YAMS-132  
HEIGHT: 22.5m  
WEIGHT: 28.9t  
FULLY EQUIPPED WEIGHT: 72.8t  
SENSOR RANGE: 18,200m  
GENERATOR OUTPUT: 4,900kw  
THRUSTER: 257,200kg  
MATERIAL: TITANIUM ALLOY AND CERAMICS COMPOSITE  
ARMAMENT:  
MEGA BEAM CANNON 3x2  
SHIELD BEAM x1  
PSYCHO JAMMER  
PILOT: ANGEL SAUPER

▼特選ディバイスコンテナが豪華の底のつくりをシルエットをなし、バックパック全体としては「ZZ」から「逆襲のシャア」の世代に近い印象。



## YAMS-132 ローゼン・ズール

超対空サイコミュ兵器用試作MS  
全高: 22.5m  
本体重量: 28.9t  
全備重量: 72.8t  
センサー有効半径: 18,200m  
ジェネレーター出力: 4,900kw  
スラスター総推力: 257,200kg  
装甲材質: ゴテン合金セラミック複合材  
武装:  
三連メガ粒子砲x2  
シールド内蔵ビームx1  
サイコ・ジャマー  
/

## ■YAMS-132 ローゼン・ズール

AMS-129「ギラ・ズール」をベースに開発された試作MS。3連メガ粒子砲を内蔵したその胴体は「インコム」と呼ばれる準サイコミュ兵器となっており、本体から分離して有線での遠距離操作が可能。また胴体には、対ユニコーン用の切り札として搭載された対サイコミュ特選ディバイスを搭載している。肥大化した両腕・両脚とヒールのために追突にトップヘビーをバランスに仕上がっている。



▲「最終画面にて当初の予定になかったMSを増やすにあたり、アンジェロをフィーチャーすることとなりました。機体サブ・キャラのサイコミュ機ということにてヤクト・ガのポジションに属するものがあります」



# NEO ZEON CUSTOMIZED MOBILE SUIT FOR ANTI PSYCOMMO YAMS-132 ROZEN ZULU

ZEE ZULU:20.0m  
GEARU DOGA:20.0m  
ROZEN ZULU:22.5m  
GEARA ZULU:20.0m  
SHINANJU:22.5m  
KSHATRIYA:22.3m

▲ビームと弾薬のやり取りは、通常のメカよりも頻りに行われて大  
型の機体となつた。装填高なども、通常のメカよりも高く、

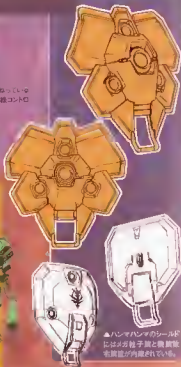


▶「3門のメガ粒子銃を内蔵した専用  
シールド。こちらの形状もバラモチー  
フとしています」

## MEGA BEAM SHIELD

▲メカの地方でつねにこ  
のはインコム。有線コントロ  
ール。

3門メガ粒子銃を内蔵した両腕は「インコム」と  
呼ばれる低サイコ兵器となっており、本体の  
5分刻、有線での無線操作が可能。



▲第一次ネオ・ジオン  
戦争時に開発された  
試作MSである「ハン  
マ・ハンマ」。

▶スラスターが増設さ  
れた腕や、有線式の分  
断攻撃アームなど、ロー  
ゼン・スールにはハン  
マ・ハンマの面影が色  
濃く残されている。



AMX-103  
HAMMA HAMMA

▲ハンマ・ハンマのシールド  
にはメガ粒子銃と機体  
右腕が内蔵されている。



## PSYCHO JAMMER

費部コンテナから射出される遠隔操作機  
銃。射撃距離は、機体を引いて感度  
を落し、撃つことで、目標のサイコ・デバ  
イスに影響を与えさせる。RX-0のデス  
トロイモード状態を封じるべく使用された。

▼サイコ・ジャマーによるフィールド範囲  
図。6本のサイコ・ジャマーで目標を取り囲み、8  
面体のフィールドを形成する。



▲フィールドが形成された状態  
を遮断する一種のパリアを発  
生させるのに対し、サイコ・ジャ  
マーはその内部を破壊することで  
封じ込め、目標のサイコ・デバ  
イスを無力化する。

## MS-06F ZAKU MINELAYER

▲周波数に応じてバク・バクを  
発する音は、一年戦争  
時に確立された。イラストは機  
体設計者であるトウ・マ  
インレイヤー。





## GUNDAM UC COVER GALLERY #07

機動戦士ガンダムUC 宇宙と惑星と

YAMS-132 ローゼン・ズール  
フル・フロンタル、アンジェロ・サウバー



ついに会話を果たしたミネル・アーガマと＜ガラ  
ンシール＞は、「ラプラスの箱」の真実座標を手に入  
れた。しかし件に手を取り合えると信じたクルーた  
ちの心は、裏面の影で裏切られることとなる。ジネ  
マンたちが裏面を制圧し、＜ミネル・アーガマ＞がネ  
オ・ジオン機動に拿捕されてしまったのだ。果たして  
バナージにこの戦地を逃れる術はあるのか？  
【発売：2009年4月】

NEO ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# AMS-119 GEARA DOGA

## AMS-119 ギラ・ドーガ

開発国 ネオ・ジオン軍製造型MS  
全高 20.0m  
本体質量 23.0t  
全機質量 30.5t  
装甲材質 シタン合金セラミック複合材  
センサー有効半径 18,400m  
ジェネレーター出力 2,100kw  
スラスター総推力 54,000kg  
武装:  
ビーム・マシンガン・グレナードランチャー×1  
ニューラル ファウスト×4  
ビーム・ソード×2  
ニューラル(ニューラル・ファウスト×1  
脚部:アナハイム・エレクトロニクス社

## AMS-119 ギラ・ドーガ

0093年の「シャアの反乱」時にネオ・ジオン軍が機体運用していた汎用MS。動力に超えるネオ・ジオン機では未だに第一線で運用されており、機に改良が追加されている。



「シャアの反乱」時にネオ・ジオン軍が機体運用していた汎用MS。動力に超えるネオ・ジオン機では未だに第一線で運用されており、機に改良が追加されている。

NEO ZEON SPACE CRUISER

# MUSAKA CLASS

## ネオ・ジオン宇宙巡洋艦 ムサカ級

全長 160m  
■MS搭載数 6



シャアが率いる新生ネオ・ジオン軍の主力であった宇宙巡洋艦。ムサカ級のようにエンジンブロックは外装式ではなく、艦体に内蔵されている。「ガンダムUC」本編中でネウ・アーガマの首に立ち上がったネオ・ジオン艦は、9隻のムサカ級を擁する大艦隊であった。この時代の艦隊のトレンドとして大型の武装が装備されているのが特徴。艦隊旗艦に艦かれたラインは艦隊司令部のものである。「シャアの反乱」時では艦隊を率く艦隊司令官が艦に搭乗しているが、本艦には艦の艦が乗っている。



■U.C.0093年の「シャアの反乱」において新生ネオ・ジオンの主力MSとして投入された。



▶上位機種であるギラ・ズールが開発された後も、改良更新の余地がない機体[では第一線で活躍している。

▼アナハイム・エレクトロニクス社で、その後の使用度は高い。



## WEAPONS



▶ビーム・マシンガンと並行して運用されるため、部外型や内蔵品の互換性は高い。

■ビーム・マシンガンには射撃下部にグレナード・ランチャーを装備できる。

# AMX-006 GAZA D

## AMX-006 ガザD

機体: 重量型可変MS  
 全高: 17.0m  
 本体重量: 26.7t  
 全備重量: 38.4t  
 ジェネレーター出力: 2,140kw  
 スラスター推力: 36,200kg  
 センサー有効半径: 10,800m  
 装甲材質: ガンダリウム合金

ガザCを重量させた可変MS。重量感が強調されていた機体特性を改善し、機体的な性能も強化された。

## ■AMX-006 ガザD

第一次ネオ・ジオン戦争時に開発された老朽機であるが、デニムン部隊ではガザCと共に強靱で運用されている。

MA部隊



▲両肩のバンダーにはミサイルが内蔵されている。

# AMX-003 GAZA C

## AMX-003 ガザC

機体: 重量型可変MS  
 全高: 11.93m  
 本体重量: 40.81t  
 全備重量: 72.5t  
 ジェネレーター出力: 1,720kw  
 スラスター推力: 79,200kg  
 センサー有効半径: 10,800m  
 装甲材質: ガンダリウム合金

ジェネレーター重量式の高出力な水量を確保する。ただし機体重量は重量であり、重量感には向かない。

## ■AMX-003 ガザC

作業用MSから発展した可変機。グリップ装置に閉鎖された老朽機であり、U.C.0096年では機体的な性能の低下は否めない。ジオンカラーに改造された。量に「量付き」の機体が追加された。

▼グリップ装置では重量感で運用した。



MA部隊



▲MA部隊では機体の機体用として運用される。

# AMX-102 ZSSA

## AMX-102 ズサ

特製生産型MS  
頭頂高:16.0m  
本体重量:23.7t  
全備重量:74.5t  
ジェネレーター出力:1,620kw  
スラスター推力:34,800kg  
センサー有効半径:10,500m  
装甲材質:ガンダリウム合金

## ■AMX-102 ズサ

テニスン艦隊が保有する旧型MSの一種。特殊の艦隊が追加され、ジオンカラーに塗装された。本来はガルスJとの同僚を鑑定して駆使された支援機であった。

## リニアスラスターユニット

▲ミサイルポッドやブースターは必要に応じて分離される。

▼MS本体は小柄な部類に入る。

全身に多数のミサイルを搭載する支援用MS。大剣のブースターを駆動することで重力下でも飛行が可能となる。

# AMX-008 GA ZOWMN

## AMX-008 ガ・ゾウム

特製可変型MS  
頭頂高:18.0m  
本体重量:1.8t  
全備重量:50.2t  
ジェネレーター出力:1,840kw  
スラスター推力:32,250kg  
センサー有効半径:11,200m  
装甲材質:ガンダリウム合金

ガザ系の発展型であるが、フレーム構造は一層されている。大出力であるハイパー・ナックルバスターもジェネレーター無給式から前に行けるEバック方式に留められている。

## MAF

## ■AMX-008 ガ・ゾウム

テニスン艦隊が保有する旧型のMS。足は多くとも肝臓との性能は悪く、フルアーマーユニコーンの前に次々と駆逐されていった。

▲第一次大戦でジオン軍と戦った。

■F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

# RGM-96X JESTA CANNON

## SPECIFICATION

MODEL NUMBER:RGM-96X

HEIGHT:19.3m

WEIGHT:24.8t

SENSOR RANGE:14,200m

GENERATOR OUTPUT:2,710kw

THRUSTER:89,030kg

MATERIAL:TITANIUM ALLOY AND  
CERAMICS COMPOSITE & GUNDARIUM  
ALLOY

## ARMAMENTS:

BEAM CANNON×1

MULTI LAUNCHER×1

BEAM RIFLE×1

BEAM SABER×1

HAND GRENADE×9

SHIELD×1 etc.

ジェスタ両のライフル、重量量として通常の機体の上面に量産機体も、下部にグレネードランチャーを装備することもできる。

## WEAPONS

▶機体に固定 両向  
射撃も選択可能。

▶機体や量産に応じて、増加銃撃は銃撃ボルトで同時にバーストすることが可能。

## RGM-96X ジェスタ

機体：量産型空装用MS

全高:19.3m

本体重量:24.8t

ジェネレーター出力: 2,710kw

スラスター総推力: 89,030kg

センサー有効半径: 14,200m

装甲材質: チタン合金セラミック複合材+一部

ガンダリウム使用

武装:

ビーム・キャノン×1

4連マルチランチャー×1

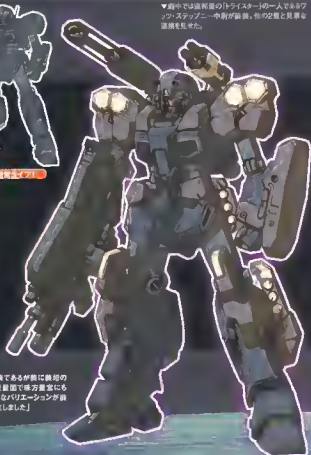
ビーム・ライフル×1

ビーム・サーベル×1

ハンドグレネード×9



ジェスタの簡略化タイプ



▶「用途が特殊であるが機に機体の構造です。重量量で体重量にもガンキャノン的なバリエーションが欲しいという要望がありました」

## ■RGM-96X ジェスタ・キャノン

○C社の一連でRGM-96の簡略化として開発されたRGM-96Xの簡略化バリエーション。右腕にビーム・キャノン、左腕に4連マルチランチャー、重量量に3連グレネードを増設した量産仕様機である。火炎量制機能が強化されており、増設された量産でよりマップな体型となっている。

▼劇中では遠距離の「トリスター」の一人であるワフ・ステッブニー中尉が操縦。他の2機と見果てぬ運命を見た。

FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT

# RX-0 UNICORN GUNDAM "BANSHEE" [DESTROY MODE]

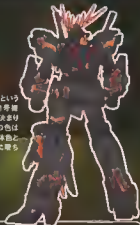


▲1号機との戦闘の際には、サイコフレーム同士の共振により「サイコフィールド」と呼ばれる特殊な力場を発生させる現象が確認されている。

## RX-0 ユニコーンガンダム2号機 "バンシー"

機体フルサイコフレーム試作型MS  
機体高:19.7-21.7m  
本体重量:23.7t  
機体材質:ガンダリウム合金  
製造:アナハイム・エレクトロニクス社  
パイロット:マリーダ・クルス、リディ・マーセナス

▶「機体に戻る期間という  
ことで、機体色は白い1号機  
と対をなす機と自然に決まり  
ました。サイコフレームの色は  
機体を纏った黒層、機体色との  
対比から機体の色に寄ら  
ずしました。」



## ■ユニコーンモード

人間の目に映るデュアルセンサーが特徴的な点となっている点にも注目。カラーリング以外での1号機との違いは頭部アンテナの形状とマスタックのみ。そのアンテナにしても特徴的な編組は物に書かれておらず、作画上の効果を優先した変更であったと思われる。

## HEAD UNIT

### ■デストロイモード

全身にわたって編組が施されているRX-0の機体であるという機体の機体色が際立つようになってしまふ。そのため特徴的な変更点はアンテナだけに留めさせ、その代わりアンテナでは一目で違いがわかるほど思い切った変更が加えられた。「一機編組」でなくすることで1号機とは別のキャラクターであるとアピールできるという点でも劇的に効果的。

## ■RX-0 ユニコーンガンダム2号機 "バンシー"

大規模空襲をガルダの機上で行った1号機と交戦した2号機「バンシー」は、サイコフレームの共振現象によってNT-Dが暴走、暴走者であったマリーダ・クルスへの食糧が限界を超え、機体不協となる。その時、編組するガルダの中から回収された2号機は、*「ネエル・アーガン」*を盗んで*「ゼナラ・レビル」*に破壊され、機体は指導するアルバート・ビストの指揮によりリディ・マーセナスにあてがわれた。



# FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT RX-0 FULL ARMOR UNICORN GUNDAM

—maple—

## ■RX-0 フルアーマー・ユニコーンガンダム

デニスン艦長との決戦を経て、敵艦の動力炉を撃つべくRX-0に必要だけの武装を装備した。バナーズの友人であるタウ・カイ・レイの機體によって急ぎ回収された。貨中の機體も含めて、すべての兵器がリポートで提供可能で、サイコミュと接続したインテンション・オートマチックシステムが、パイロットによる目的の通知と対応して、ある程度自動で操作を行ってくれる。

### RX-0 フルアーマー ユニコーンガンダム

種別:フルサイコフレーム高機動型作MS

銃脚:50mmバルカン砲X2

ビーム:マグナムX1 ハイパー・バズーカX2

ビーム・ガドリリングガン(2)X3

グレナードランチャーX2

対艦ミサイルランチャー(3)X2

ハンド・グレナード(8)X4

ビーム・サーベユX4 シールドX3

## HYPER BAZOOKA

### 【ハイパー・バズーカ】

機体フレームによってバックバックに固定されたRX-0用のハイパー・バズーカ。ミサイルポッドなど各種武器のマウント・フレームにもなっている。ジェガン系のストック系を含め、《ネェル・アーガマ》内に収められた武器をあるだけ搭載しているのだ。

#### ANTI-SHIP MISSILE LAUNCHER



RGM-99SG「スタークジェガン」の砲に装備される実弾型の3連ミサイルランチャー。ユニコーン。



本機はRGM-98X「ジェスタ」のリアル機身に取り付けられるアンダー・バレル・ガン・ソードランチャー。

#### GRENADE LAUNCHER

RGM-98「ジェスタ」が機体面に装備する3弾1セットの機関/バズーカ。両側も含め、全4弾1セットを装備する。

#### HAND GRENADE

### ■サイコフィールド

サイコフレームの増五干渉で発生する特殊な力場。高圧された反応を光に換え、最終的には無限エネルギーに転換するものと推測されている。



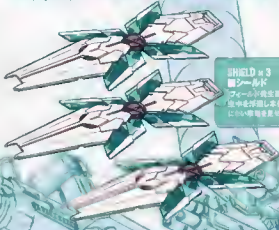
▶使い終わった武器はデッドウェイト化を避けるため臨時分離してゆく。機体のシルエットを突え果ての機体は、刀や槍を有難って見舞を切る古代東洋の騎士のようだと形容された。



### 94式ベースジャバー

※加した機体質量を振りやすために背面に増設された大砲・ブースターは、94式ベースジャバーのスラスターを駆用したものの。

バックパックには追加フレームが組み付けられ、既機頭と大砲・ブースターが接続される。



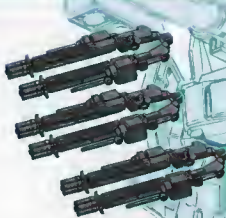
SHIELD 3

■シールド

フェールト先生にも内閣。国務院にも内閣。生中を保護し本体を助成するといふ。保護にたいし敬重を見せたいことが御座る。

## ■最終決戦に臨む《ユニコーン》の威容

RX-78のアーバスター艦におけるバズーカ本体も以来、最終版における零戦機はガンダムシリーズの定石。「ガンダムUC」ではストーリーと、価値に相調を調するわけにはいかないので、世界の武器展の組み合わせで「決戦部隊」が構成された。



BEAM GATLING GUN(2) \* 3  
■ トリングガン

● 10月10日 秋の味覚を  
お楽しみ



■ハイパー・バズーカ

通常時と降車を提供可能な車外階段。降中に固定され、ミサイルポッドなど各種武器のマウント・フレームにも



ANTI-SHIP MISSILE LAUNCHER(31) \* 2

個別展示サイルランチャー

ハイパーバズーカ砲身にマウントされる、スタークジェガン用の3連装ミサイルポッド。



GRENADE(S) x 4

●ハンド・グレネード

『ネール・アーガマ』に記載された自GM-  
ボウの多くが来……)なので、その種類  
……内に大體



BEAM SABER \* 4

■ビーム・サテライト

前項と同等に基本中の取組とされたモノは、必ずしも何種類のもの、何箇のものに限りは無い。一状態、も亦有り得る。



## ■ホーム・マグナム

※攻撃でもバーストでダメージが最大威力で  
出つた上で、本技には回復効果がある。



左:機動戦士ガンダムUCの紅の彼方に(上) RX-0ユニコーンガンダム2号機「バウンド」  
右:機動戦士ガンダムUCの紅の彼方に(下) RX-0 フルアーマーユニコーンガンダム

# ガンダムUCの誕生・製作秘話 福井晴敏×カトキハジメ

【機動戦士ガンダムUC】の物語を描いた福井晴敏と、そのメカデザインを手掛けたカトキハジメ。二人の関係は『ガンダムUC』プロジェクトからどのような影響を与えたのか。完成したG.F.メタルコンボジットの《ユニコーン》を前に語りは、二人の出会いの日からさかのぼる。

【この対談は『ガンダムエース』本誌 2010年2月号隔頁を再録したものです】

カトキ（以下、カ） 具体的にはその時に「角が閉じて顔が隠れる」ってギョウワを100の大きさで再現するのだから、アニメやゲームの世界でもそんなわけ、監督が「これ良いでしょー」これで勝った瞬間だ！ってアイデアを出されてくることあるんですけど、それって、その時でなくていいです。って説明するケースがありまして、作り手にダメ出しする形になり、角を鋭いでもったたりするんで、こちらとしても本意はしたくない。たぶん福井さん、当初から「ガンダムUC」で完成品

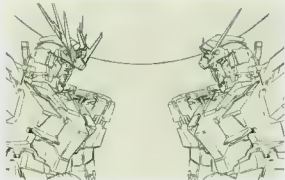
福 その日の晩にサンライズの人たちが一緒に「ガンダムUC」のメカデザインをお願いできないかとカトキさんに打診したんです。だけどその日に話はまだと断られていたんだ。開成になったんですよ。だけどその時の感覚では、俺には「このままだとカトキハジメを失う」という予感があって、急遽二人だけで会って、って決ってその日の夜に新宿で会ったんですよ。

カトキと話して会った後福井は語る。 面白い何かをつかんだその夜、福井（以下、福） こうやって立体物になったユニコーンを見ている3年前に似合った僕のことを強烈に思い出した。カトキさんはこのプロジェクトに口を開き落とせるかどうか決まっていたのが、あの夜たまたまじゃないかと思っているんだけど。

福 技術的トライアルをこれからわかっていく。そのうち、そういう案し方もできると。 カ ええ、それに最初からアニメあきり、企画した、トイに似ていくデザイン、アニメから出たデザインっていうのはなかなか出ないんですよ。そういう小販店である「ガンダムUC」はそういうトイの事情にない。トイの事情はありまして、リミッターを外したままデザインを披露する。そこに意図があるとも考えられます。描く、そういうことも含めて、自分はどう

カ ええ、ギョウワって意外と大変で、ユニコーンの角隠れなんかも簡単に見えてない。でもそれはオマケとして解決が見えてない。トイの開発現場を知る立場からは「良いアイデアだ」とは簡単に言えないわけですが、でも福井さんが「ユニコーン」というキーワードで一点突破する所であるから、克服しつらいが、その努力と努力である。逆に素朴なところから考えていけば、立体的に描くことも、おおいに解決していけばいいんじゃないかと。

カ ええ、ギョウワって意外と大変で、ユニコーンの角隠れなんかも簡単に見えてない。でもそれはオマケとして解決が見えてない。トイの開発現場を知る立場からは「良いアイデアだ」とは簡単に言えないわけですが、でも福井さんが「ユニコーン」というキーワードで一点突破する所であるから、克服しつらいが、その努力と努力である。逆に素朴なところから考えていけば、立体的に描くことも、おおいに解決していけばいいんじゃないかと。



## GUNDAM UC COVER GALLERY #09/10



左:機動戦士ガンダムUC ① 虹の彼方に(上)  
RX-0 ユニコーンガンダム2号機「バンシー」  
ミネバ・ラオ・サビ

右:機動戦士ガンダムUC ② 虹の彼方に(下)  
RX-0 ユニコーンガンダム  
バナージ・リンクス

ついに刊行した「ダブルスの箱」の在り処。すべての事柄に決着をつけるべく、バナージとオードリーは、大画面が待ち受ける最後の戦場へと向かう。そして開かれた「箱」の正体とは…。最終話を迎えた9・10巻は1・2巻と同様に同時発売となり、表紙イラストも2冊並べて1枚の絵となる構成で描かれた。

【発売:2009年8月】

[illegible][illegible]

前する人もいろいろわけで  
 だ。 絵巻には常に裏書きがあるんです。美空ひばりさんや  
 嵐雛も、カトキゲンも、そしてパンダイ  
 やアニメのスタッフも、力強いお絵がで  
 きるほど器用じゃないでしょうか。

カ、7割のバツ一とかは半端論してたら  
 先崩りになることは目に留まっていますが  
 ね。やっぱり120%か200%で描めるしか  
 ないですね。

根、改めてその理窟を再確認したという  
 ことですね。

『浮世草子』「ふくいはる」として、  
 1998年12月に『オム』で江戸川乱歩  
 賞を受賞し作業デビュー。「亡国のイイジ  
 ン」経験のノレライロの『ロゼッタ』  
 などを経て、映画化作品『2005年よ  
 り』(講談社文芸文庫)の小説をガン  
 ダムエースと連載、2010年よりア  
 ニメ化されている。

[illegible][illegible]

置っている。今話したことがホント！  
もブレていない。その間に間まきして、  
読者の想像力に向かっていく状況で物語  
にたづな大抵はしらべで提示しただけと  
こんな風にカズムのポイントが全部の  
点ににおさまってしまった。エミ・ガト  
リグガンにもキスからの懸念は少な  
い。

カザンダの世界では「カタ」で、初期  
でエミ・カトリグガンがやっていうのが  
ジョコ風の形式として書かれていて、それ  
はこのもとを系統別が知れていないた  
んです。順く後述する気候については  
「ツオク」側から「カタ」という意味は  
「ツオク」より長いもの。そういう意味  
ではうまく「ビス」が通じましたね。  
  
猫・メランゴンの威力がますます増えるが、だ  
いがいいんだがエミ・ガトリグガンの方がエミ・ガトリグ  
は、なくてはならないものになりました。  
  
お二人のセリフによって合意が得  
付けされていたのです。







# PRODUCT INFO

■マスターグレードモデル MS-0  
ユニコーンガンダム“Ver.Ka”  
[チタニウムフィニッシュ]  
■発売元バンダイホビー事業部  
■価格¥12,400(税5%込)  
■2009年3月より1年限定販売  
■1/100スケール  
■プラスチックキット



## 1/100 MASTER GRADE MODEL TITANIUM FINISH



### 【チタニウムフィニッシュ】バージョン

限定した色合いの上に、チタニウム(チタニウム)を配合した原料を塗布することで、鮮やかな色合いをもったシリーズ、ユニコーンガンダムでは白とメタリックを調和を醸成させ、シナジューではロイヤルな紅い輝きを添えている。

# PRODUCT INFO

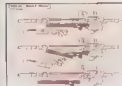
■マスターグレードモデル  
MS-0083 シナジュー“Ver.Ka”  
[チタニウムフィニッシュ]  
■発売元バンダイホビー事業部  
■価格¥12,800(税5%込)  
■2010年2月より1年限定販売  
■1/100スケール  
■プラスチックキット



■時のバーパ分割開閉 関節から  
展開まで、あらゆるバーパが動きで  
デザインされていることがわかる



サザビーと同じく、ビーム・サー  
ベルは前腕に収納する。収納状態  
のままビームを発射し、ユニコー  
ンガンダムのビーム・トランポ  
ンを使い、打ち下ろす。



■ビーム・ライフルに付くグレネードランチャー  
は銃身が折れて、弾を装填するギミックとなっ  
ている



■U.C. 0093〜0096年ごろは、シールにグ  
レネードを装着できたが、後発の機体ではな  
かった



### 機銃と多彩なギミック

「シャアといえばグレイプのビーム・ナ  
ギナタが印象的だったので、シナジュー  
でもビーム・アックスを3つ作って、ナギ  
タとして使えるようにしてみました」

GUNDAM UC DIALOGUE  
KISHIYAMA HIROFUMI x KATOKI HAJIME

岸山博士(カシヤマ ヒロフミ)は、1957年バンダイに入社。ホビー事業部所  
属。機銃やガンダムシリーズでMG  
PGなど様々なガンダムの開発を担当。ガ  
ンダム以外では、ウイングガンダムや宇宙戦  
艦ヤマトなど多くのキャラクター商品を手  
掛ける。

カシヤマ博士(カシヤマ ヒロフミ)は、1957年バンダイに入社。ホビー事業部所  
属。機銃やガンダムシリーズでMG  
PGなど様々なガンダムの開発を担当。ガ  
ンダム以外では、ウイングガンダムや宇宙戦  
艦ヤマトなど多くのキャラクター商品を手  
掛ける。

カシヤマ博士(カシヤマ ヒロフミ)は、1957年バンダイに入社。ホビー事業部所  
属。機銃やガンダムシリーズでMG  
PGなど様々なガンダムの開発を担当。ガ  
ンダム以外では、ウイングガンダムや宇宙戦  
艦ヤマトなど多くのキャラクター商品を手  
掛ける。

カシヤマ博士(カシヤマ ヒロフミ)は、1957年バンダイに入社。ホビー事業部所  
属。機銃やガンダムシリーズでMG  
PGなど様々なガンダムの開発を担当。ガ  
ンダム以外では、ウイングガンダムや宇宙戦  
艦ヤマトなど多くのキャラクター商品を手  
掛ける。

カシヤマ博士(カシヤマ ヒロフミ)は、1957年バンダイに入社。ホビー事業部所  
属。機銃やガンダムシリーズでMG  
PGなど様々なガンダムの開発を担当。ガ  
ンダム以外では、ウイングガンダムや宇宙戦  
艦ヤマトなど多くのキャラクター商品を手  
掛ける。

カシヤマ博士(カシヤマ ヒロフミ)は、1957年バンダイに入社。ホビー事業部所  
属。機銃やガンダムシリーズでMG  
PGなど様々なガンダムの開発を担当。ガ  
ンダム以外では、ウイングガンダムや宇宙戦  
艦ヤマトなど多くのキャラクター商品を手  
掛ける。

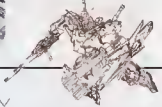
#04

## 機動戦士ガンダムUC ④ 特装版

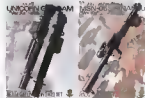
バラオ攻略戦

RX-0 ユニコーンガンダム + ビーム・ガトリングガン

ビーム・ガトリングガンは、MGユニコーンの画しみをさらに広げる「オプション」として用意された。「機」に2丁装備し、さらにシールドを装備できるという結構な、すべて計算とおりというわけではなく、作戦していくうちに顕微鏡化された感じです。



# GUNDAM UC COVER GALLERY SPECIAL EDITION



## 機動戦士ガンダムUC 特装版

特装版のパッケージもMG Ver Kaを模倣したデザイン。迷彩上、ランナーが入る外箱も単行本と同サイズにしなければならない。ランナー枠のサイズも制約を受け、戦艦のサイズにも影響してくるが、ランナーのレイアウトが工夫され、コンパクトに収められている。



#08

機動戦士ガンダムUC ⑧ 特装版  
宇宙と惑星と  
MSN-06S シナンジュ+バズーカ



「特装版用武器も第2弾が予定されていたので、シナンジュのキット化の段階で、ある程度イメージはありました。シールドにはビーム・ガトリングガンを取り付けることもできます。第4巻特装版を購入していた方へのサービスとして、取り込んでみました」

MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN 4 SPECIAL EDITION  
BEAM GATLING GUN x2 SET

機動戦士ガンダムUC ④ 特装版 1/100 MG ユニコーン  
ガンダム専用ビーム・ガトリングガン2丁セット  
ビーム・ガトリングガンは単体でも、グリップを保持することで狙撃できる。簡易ではグリップを固定するためのタブ(接続用の小片)や、バンプ機能、ジョイントパーツなどを附載している。



シナンジュに2丁も、上側に挟み込み形で装備する。4つのバレルを束ねたフォルムのイメージを、工具のドライバー一本を軸に串けて説明している(簡易版下)。

## PRODUCT INFO

機動戦士ガンダムUC ④ バラオ攻略戦 特装版  
1/100 MG ユニコーンガンダム専用  
ビーム・ガトリングガン2丁セット  
販売元: 角川書店 価格: ¥1,298 (税5%込)  
©2008年4月発売 ⑧ 1/100スケール  
■ アラスタックネット

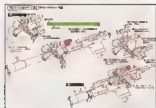
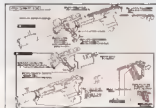
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN 5 SPECIAL EDITION  
ROCKET BAZOOKA FOR SINANJU

機動戦士ガンダムUC ⑤ 特装版 1/100 MG シナンジュ  
専用バズーカ  
歴代のバズーカの中でもかなりのビッグサイズになった。バレルとセンサーを取り外すことで、バズーカはショートバレルバージョンにチェンジ。手に保持する以外の運用試案も用意される。



## PRODUCT INFO

機動戦士ガンダムUC ⑤ 宇宙と惑星と 特装版  
1/100 MG シナンジュ専用バズーカ2枚セット  
販売元: 角川書店 価格: ¥1,298 (税5%込)  
©2008年4月発売 ⑧ 1/100スケール  
■ アラスタックネット



メイングリップは一度取り外して砲身に装備できる。砲身は簡易に掛けられシールドで後方にスライドする。



# GUNDAM FIX FIGURATION

ガンダム フィックス フィギュア  
メタルコンポジット

## メタルコンポジットについて

メタルコンポジットは、ガンダム フィックス フィギュレーション(G.F.F.)の大型モデルである。バンダイの男性玩具シリーズ「超合金」の技術を導入、素材には自動車や家電製品にも使用されるABS樹脂、ダイキャスト製による合金が多用されている。G.F.F.の金形美に、ストレスフリーの可動性と強度性も備わり、メタルコンポジットは、彩色・組立済みの完成品として大人の顧客にも送られるシリーズになっている。

本製品は完成品であり、可動モデルでもある。ユニコーンガンダムの最大の特徴である「変身」を、パーツを差し替えることなく再現。しかも合金素材を組み合わせて使用しているため、変形にも十分な強度が確保されている。オプションには豪華装飾の武器に加え、小説版で大活躍したビームカトリングガンも設定にある装甲を再現。専用ディスプレイベースも付属し、好みの武器と自由なポーズで飾ることもできる。

RX-0 UNICORN GUNDAM (DESTROY MODE)

初回限定付録クリアファイル  
メイキングオブユニコーンガンダム



## PRODUCT INFO

ガンダム フィックス フィギュレーション  
メタルコンポジット

#1006 RX-0 ユニコーンガンダム

発売元:バンダイエンターテインメント

価格: ¥18,900(税込)

2010年3月発売

全高約22cm

素材:ABS & GCモデル

# GUNDAM FIX FIGURATION

ガンダム フィックス フィギュレーション



COVER ILLUSTRATION FOR GUNDAM FIX  
November 2009 4000x2000pixel

METAL COMPOSITE  
RX-0 UNICORN GUNDAM Ver.Ka  
“塗装済み”で“組立済み”の完成品  
大人にこそおきたいマスターピース

小説「機動戦士ガンダムUC」は、大人のためのガンダムとして書かれた。そのコンセプトとして最も色濃く受け継いでいるのが「メタルコンポジット」ユニコーンガンダムだ。ユニコーンモードで約200mmのボディは、合金素材を採用。一部には合金も使用されていて、手に持った際の重量感が、その質的な性格を物語る。胴体の白はパール塗装となり、光の角度によってパール独特のきらめきが現れる。全身に入るオリジナルのカラーリングは、スタイリッシュなイメージを与えてくる。これらの惜しみない手間と技術も、手にとってすぐに楽しめる。それが完成品の醍醐味なのである。

RX-0 UNICORN GUNDAM (UNICORN MODE)



ビーム・マグナムのエネルギーリチャージは兼用可能で付属。ハイパー・バズーカもカトリングで取り外し式。シールドは設定にある展開を再現。ビーム・サーベルは4本。刃はクリアパーツ製。ビーム・カトリングガンは2丁付録



# GFFN

ガンダムフィックスフィギュレーション  
ネクストジェネレーション

## GFFNについて

ガンダム フィックス フィギュレーションは、モデルスーツのデザイン・ファインから造形、塗装、マーキング、パッケージまで一貫してデザインされたシリーズである。商品は彩色・組立済みの完成品。可動によるアクション、差し替えによるコンバートブル、カラーバリエーションなど、ファンを楽しませる要素が満載されている。さらにネクストジェネレーションでは素材面が変更され耐久性も向上している。

## 影色済み完成品“メタルコンボジット”で 完全复刻フル戦機再現

2001年から10年目を迎えたG F F。そのひとつの区切りとして選ばれたのがフルアーマーユニコーンガンダム。G F Fのサイズでは、かなり難しいアイテムだが、安形機構をオミットすることで安定した品質と強度を確保している。武装類はすべて再現可能。設定イラストでは見えない機體も立体で確認することができる。



## PRODUCT INFO

■ガンダム フィックス フィギュレーション  
ネクストジェネレーション  
#004 RX-0 フルアーマーユニコーンガンダム  
発売元バンダイコレクター事務局  
製造価格 ¥8,400 (税5%込)  
2010年8月発売 全高約15cm  
影色済みABS & PVC & POMモデル



# GUNDAM FIX FIGURATION

GFFN RX-0 FULL ARMOR  
UNICORN GUNDAM Ver.Ka



Production Design  
GUNDAM FIX FIGURATION  
For BANDAI 2010

「フルアーマーユニコーン  
は小説版ラストの決戦の  
ために用意したデザインで  
した。当時は急ぎ足で運  
搬記事を作りましたが、商  
品化にあたって書き下ろし  
たこのイラストで、ようやく  
私の中で小説版にひとつ  
のピリオドが打てた気がし  
ています」



# MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

KATOKI HAJIME MECHANICAL ARCHIVES

## [Profile]

### カトキハジメ

デザイナー イラストレーター、ガンダムシリーズにメカデザイナーとして参加。「GUNDAM FIX FIGURATION」(「マスタートレード Ver.Ka」)「COMPOSITE Ver.Ka」といったガンダム作品とプロデュース。MG、HGUCなどのシリーズではカンパネラのフィギュア監修も行う。他にビデオゲーム(電撃戦艦バーチャロン)、「スーパーロボット大戦」などのデザインも手がける。

## [Taste]

Tatsuya KOBAYASHI (Studio Wreck)  
Kouji MITARAI

## [Photographs]

ENTANRA  
Takashi Photo Office

## [Analog]

Yoshihisa SHIRAKAWA  
Eiji SATO

## [Edit]

Shunsuke OMORI (Kadokawa Shoten)  
Tatsuyoshi ISHIMAWA (Kadokawa Shoten)

## [Credits Thanks]

Akihiro MOBITA (Sunrise)  
Kouji NAKAJIMA (Sunrise)  
Yusuke INUI (Sunrise)  
Shigenori HORIKUCHI (Sunrise)  
Hirohumi KOSHIYAMA (Bandai)  
Hirotochi FUKUI

Index	ア	RMS-119 EWAG ZACK / アイザック	126
		RAG-78 AQUA GM / アクアG.M	886
		RAS-96 ANKSHA / アンクシャ	120
		EC0AS / エコーズ	832
		LCAC / エルキャット	891, 122
	カ	AMX-003 BAZA G / ガザG	140
		AMX-006 BAZA B / ガザB	41
		AMX-008 IZA-ZOWHIN / ガゾウム	142
		AMS-100M CAPILL / カピール	110
		GARENCHIES / ガランシエール	916
		AMX-101 GASLUS K / ガルスK	107
		MSA-00X GUNGNAM DE / ガンキャノンディアクター	114
		AMS-129 GEARA ZULU / ゼラ・ズール	950
		AMS-119 GEARA DOGA / ギラ・ドーガ	38
		N2-009 KSHATRYA / クンシャトリヤ	812
	サ	MS-06K ZAKU CANNON / ザク・キャノン	106
		MS-06L ZAKU I KNIFER / ザク1・スナイパー	104
		MS-06M ZAKU-MARINER / ザク マリナー	111
		NCM-080 JEGAN D TYPE / ジェガンD型	684
		NCM-06X JESTA / ジェスタ	898
		NCM-06X JESTA GUNNM / ジェスタ キャノン	144
		MSN-06S ENANJIM / エナンジュ	858
		MSM-178 GM II / ブムII	112
		NCM-08M GM III / ブムIII	866
		AMA-X7 SHAM-BLD / シャンブロ	54
		RMX-102 ESSA / スズ	143
		NCM-08S STARK JEGAN / スタークジェガン	106, 882
		AMS-129M ZEE ZOLU / ゼー・ズール	956
		GENERAL REVEL / ゼネラル レビル	128
	タ	CHIME CLASS / チベム	130
		MS-06D DESERT ZAKU / ディザート ザク	862
		TENENALUM / テネンバウム	129
		MSN-001 DELTA GUNNM / デルタガンダム	870
		MSN-001A1 DELTA Plus / デルタプラス	866
		MS-00F/TROP DOM TROPIN / ドム・トロペー	108
		100RINGTON BASE / トリントン基地	102
		TOLHU-380 / トルC380	820
		MS-06G DWAGGE / ドワッグ	109
	ナ	ANKEL ARGAMA / ネエル アーガマ	816
		MSA-003 NEMO / ネモ	113
	ハ	RMS-106 HIZACK / ハイザック	126
		RMS-106C3 HIZACK CUSTOM / ハイザック カスタム	124
		PALAU / パラオ	872
		RX-0 RINCHEIN GUNDAM "BANSHEE" / パンシィ	116, 148
		BASE JASPER TYPE04 / ジャズパーズジャパー	885, 123, 148
		HORRY HIZACK / ホビー ハイザック	127
	マ	MUSAI KAI CLASS / ムサイ改	130
		MUSAKA CLASS / ムサカ	138
	ヤ	RX-0 UNICORN GUNDAM / ユニコンガンダム	854, 148
	ラ	KA-KUNUM / ラー・カイラム	874, 125
		NOZ-95 ReZEL / リゼル	822
		NEWLOOLA / レウルーラ	881, 130
		YAMS-132 ROTEN ZUMU / ローゼン ズール	132
		D-SOC LOTO / ロト	828



Kadokawa Comics A

角川コミックス・エース

機動戦士ガンダムUC

カトキハジメ メカニカルアーカイブス

著者

カトキハジメ

原案/サンライズ

2010年8月26日初版発行

発行者

井上伸一郎

発行 株式会社角川書店

〒102-8076 東京都千代田区富士見2-13-3 電話/(03)3238-8453(編集)

発売 株式会社角川グループパブリッシング

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3 電話/(03)3238-8521(営業)  
<http://www.kadokawa.co.jp>

装幀・デザイン協力

三上じゅん(スタジオねこの手)

印刷

凸版印刷株式会社

製本

凸版印刷株式会社



本書の装幀・複製・複製・複製を禁じます。盗丁・乱丁本は、  
ご面倒でも角川グループ発注センター照会係宛にお送り  
ください。送料は小社負担でお取り替えいたします。  
この傍証はフィクションであり、実在の人物・団体名とは  
関係がございません。

2010 KADOKAWA SHOTEN, Printed in Japan

©Hajime KATOKI 2010

©原案・サンライズ

ISBN978-4-04-715360-8 C0979



ダムUCカトキハジメメカニカルアーカイブス

● 2010 年 10 月 10 日

[illegible]

精選の合計  
130名に  
当たる。

牛年大吉  
 万事如意

[illegible]

2010年9月10日(金) 第10期 第10頁

**0000-0001-9330-4124**  
<http://www.biodidacem.co.jp/guests/>  
 Email: kazuaki.kato@biodidacem.co.jp (kato)  
 0000-0001-9330-4124 (Kato) (ORCID iD)

1000

応酬券